

平成 28 年度
重要生態系監視地域モニタリング推進事業
(モニタリングサイト 1000)ガンカモ類調査業務
2015/16 年 調査報告書
【概要版】

平成 29(2017)年 3 月
環境省自然環境局 生物多様性センター

要 約

本調査は、ガンカモ類の長期的なモニタリングを通して収集した個体数などの基礎情報を分析してガンカモ類の種類や個体数の減少やその生息地（主に湖沼）の劣化の兆候を早期に把握し、その知見を生物多様性の保全対策立案に役立てることを目的としている。調査は、全国に設定された 80 サイトで実施され、秋期（9～11月）、冬期（12～1月）、春期（2～5月）にそれぞれのサイトで1回以上の調査が行われている。

飛来個体数が多かったサイト上位5つは、八郎潟（289,888羽）、琵琶湖（169,097羽）、小友沼（95,015羽）、伊豆沼・内沼（94,201羽）、蕪栗沼（78,584羽）であった。なお括弧内は1回のカウントで記録された全種合計の最大値である。

環境省レッドリストにおける主な掲載種の最大個体数は、シジュウカラガン（絶滅危惧ⅠA類）が八郎潟で2,580羽記録された他、ハクガン（ⅠA類）が小友沼で232羽、カリガネ（ⅠB類）がコムケ湖で3羽、コクガン（同Ⅱ類）が野付湾で7,233羽、亜種ヒシクイ（同Ⅱ類）が八郎潟で2,800羽、トモエガモ（Ⅱ類）が片野鴨池で1,032羽、マガン（準絶滅危惧）が八郎潟で278,000羽、亜種オオヒシクイ（準絶滅危惧）が八郎潟で5,940羽記録された。ハクガンとシジュウカラガンの個体数は、2004/05年の調査開始以来増加傾向にあり、2015/16年調査の記録個体数の最大値は、これまでの調査で最も大きかった。

Abstract

Monitoring sites 1000 Anatidae survey is a long term monitoring project which aims to understand decrease of species richness, abundance of Anatidae species, and degradation of their habitats (most survey sites are lakes) at an early stage. Then, the knowledge used to prepare plans to conserve biodiversity.

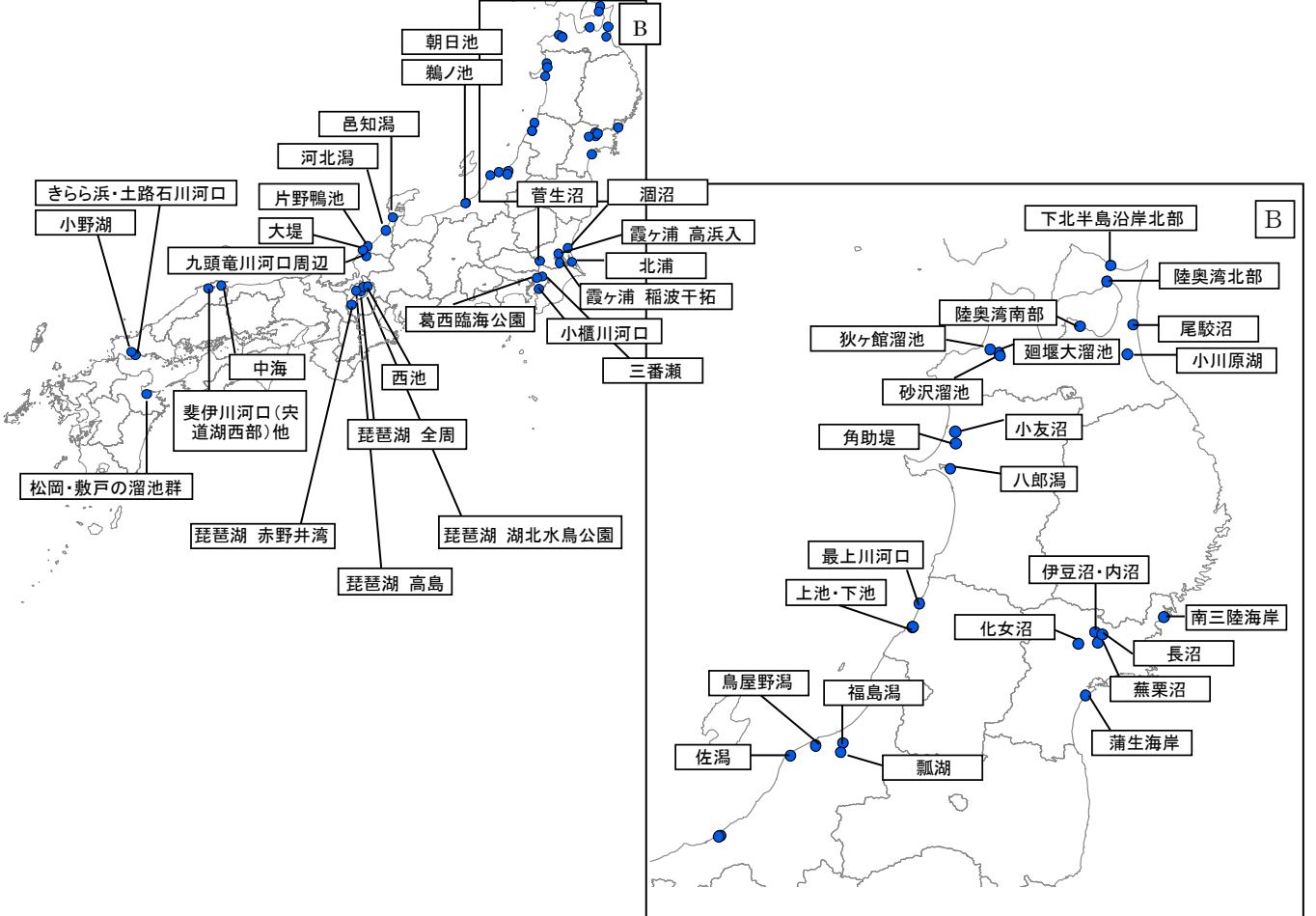
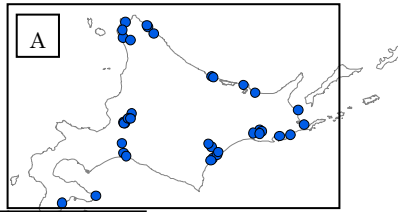
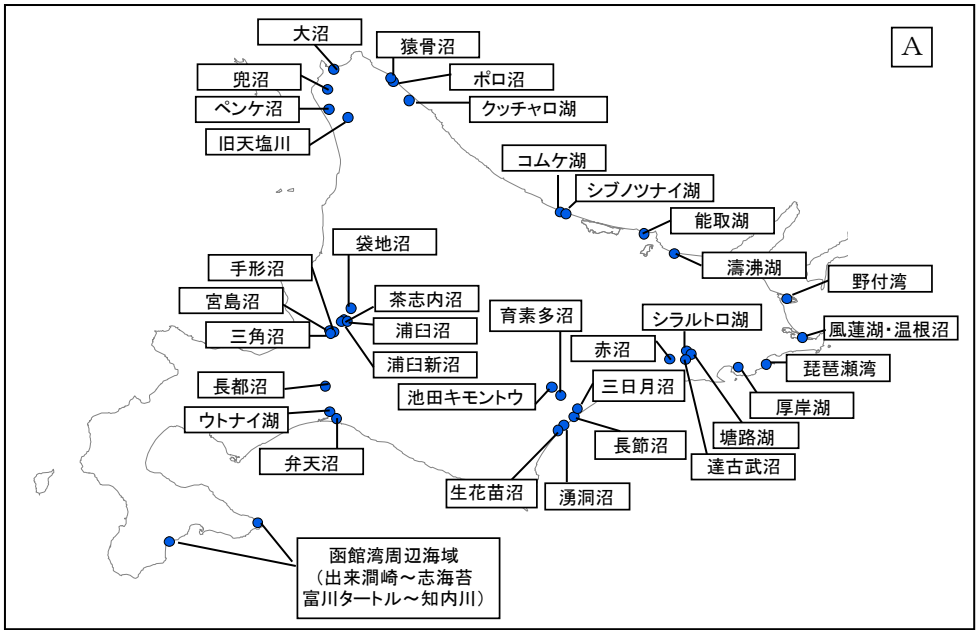
The survey is conducted at 80 sites established nationwide in autumn (September - November), winter (December - January), and spring (February - May). In each season, survey is done once or more times.

The top five sites having the largest number of Anatidae was Hachiro-gata (289,888), Biwa-ko(169,097), Otomo-numa(95,015), Izu-numa and Uchi-numa (94,201), and Kabukuri-numa (78,584). The numbers in the parentheses are the highest numbers of the total species recorded at the sites.

The highest number recorded for the Japanese Red List species are 2,580 Cackling Canada Geese (CR) in Hachiro-gata, 232 Snow Geese (CR) in Otomo-numa, 3 Lesser White-fronted Geese (EN) in Komuke-ko, 7,233 Brent Geese (VU) in Notsuke-wan, 2,800 Bean Geese *A. f. serrirostris* (VU) in Hachiro-gata, 1,032 Baikal Teal (VU) in Katano-kamoike, 278,000 Greater White-fronted Geese (NT) in Hachiro-gata, 5,940 Bean Geese *A. f. middendorffii* (NT) in Hachiro-gata.

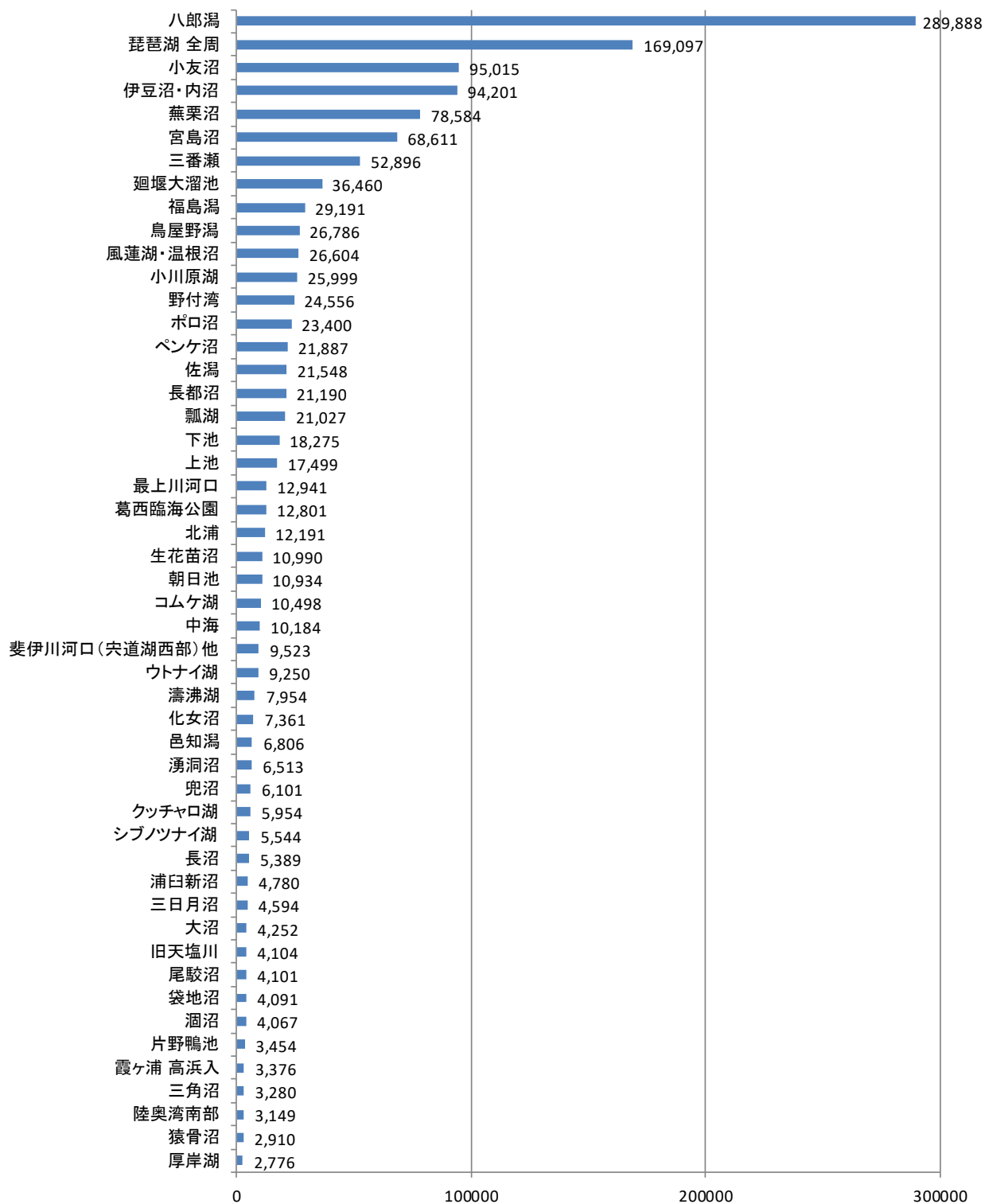
The numbers of Snow Goose and Cackling Canada Geese have been increasing since the survey initiated in 2004/05, and their numbers were the highest in 2015/16.

調査サイトの配置



ガンカモ類全種合計の最大値

調査対象になっているガンカモ類全種を合計した最大個体数の上位 50 サイトをグラフに示す。(図 3-1)。この個体数は 1 回の調査でカウントされたガンカモ類の総数の調査期間内最大値であり、ラムサール条約の登録基準 6 「定期的に 2 万羽以上の水鳥を支える湿地」の照合に用いることができる数値である。なお、厚岸湖はオオハクチョウのみをカウントしている。



1 回のカウント調査でのガンカモ類全種合計値が大きい上位 50 サイト

(※八郎潟ではカモ類の調査を行っていない)

ガンカモ類の個体数分布地図

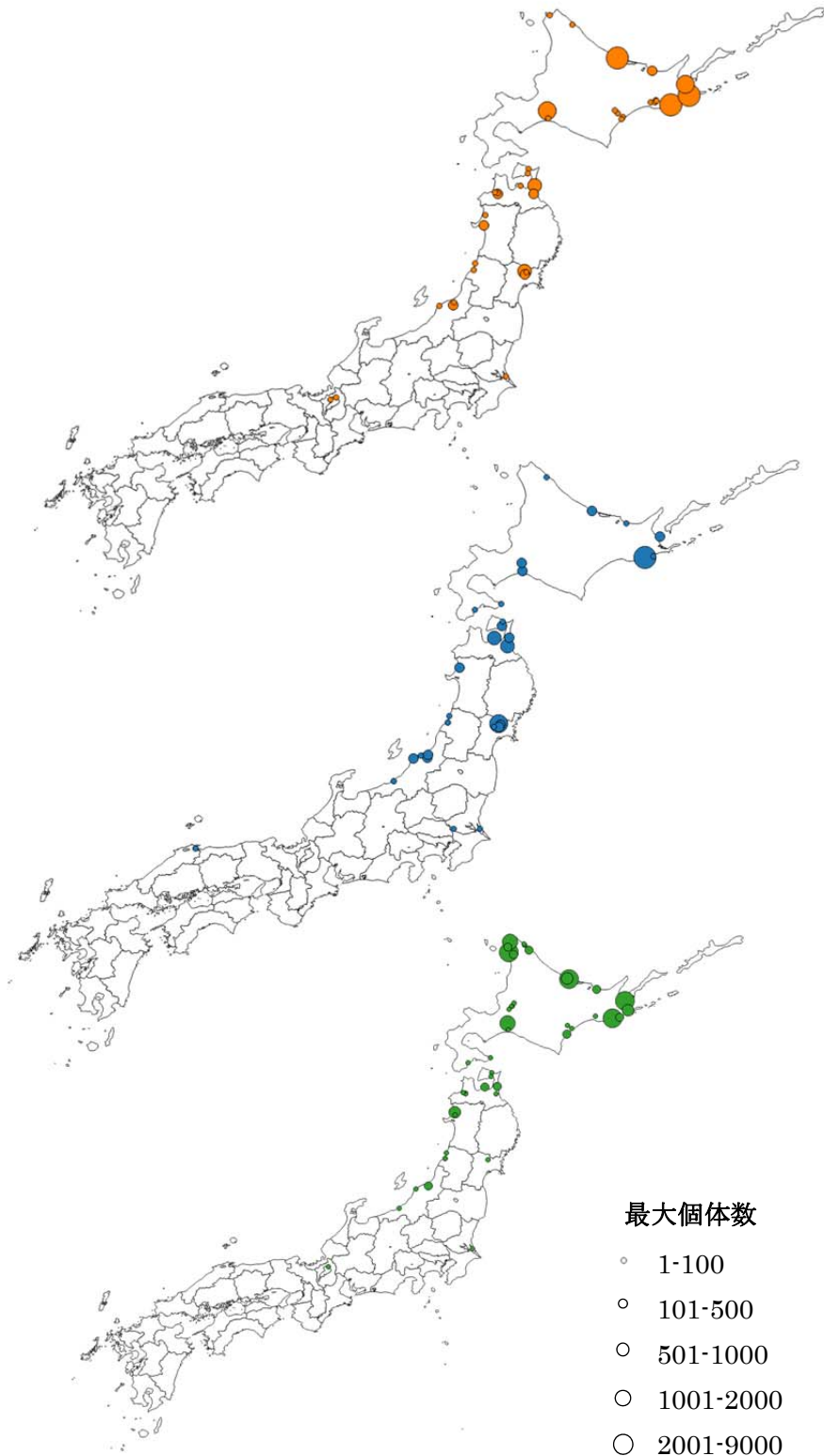
主要なガンカモ類について、秋期（9～11月）、冬期（12～1月）、春期（2～5月）ごとに、各サイトの最大個体数をマッピングした。琵琶湖では、3つの季節を比較するため、冬期にだけ実施されている全周調査の記録は使用せずに、各季節に調査がされている赤野井湾、湖北水鳥公園、高島の3カ所の記録を使用した。

オオハクチョウ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)

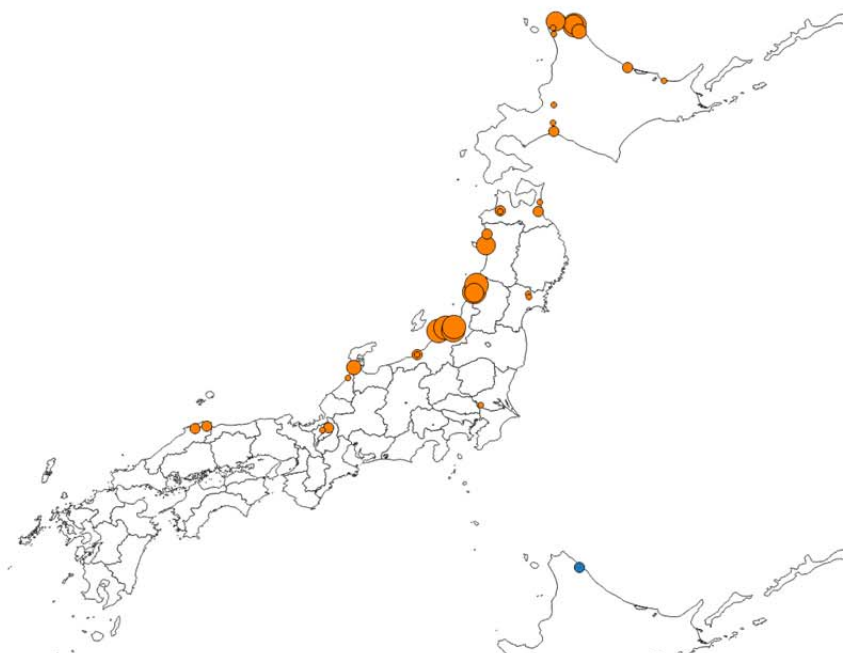


オオハクチョウの個体数分布

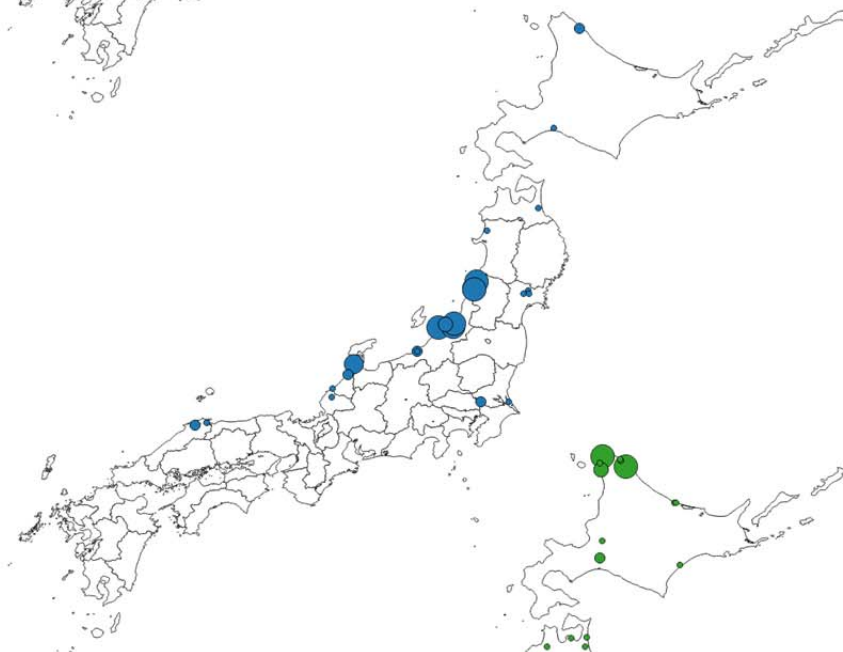
秋に北海道東部のサイトに飛来し、北海道から東北にかけて、主に太平洋側で越冬する。

コハクチョウ

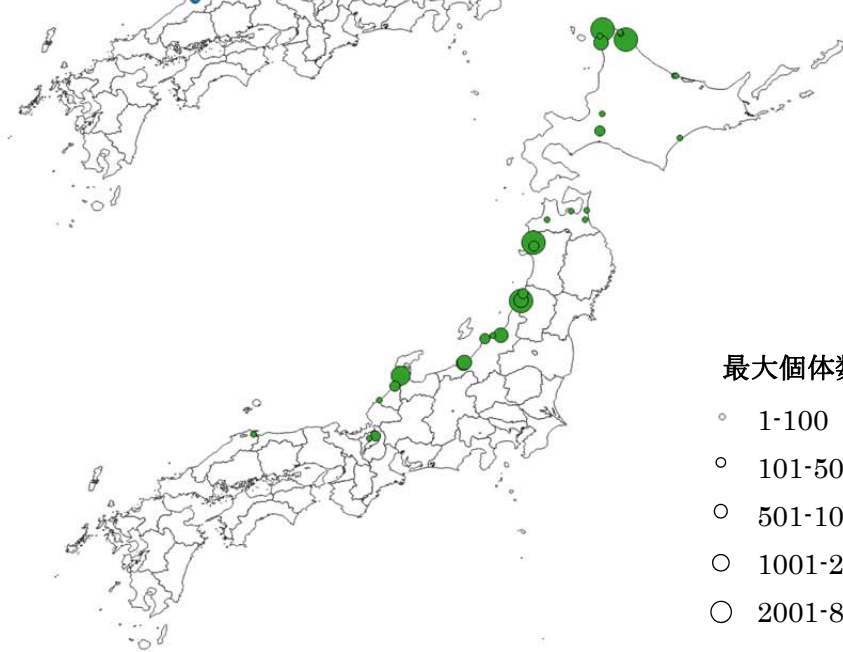
秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



- 最大個体数
- 1-100
 - 101-500
 - 501-1000
 - 1001-2000
 - 2001-8000

コハクチョウの個体数分布

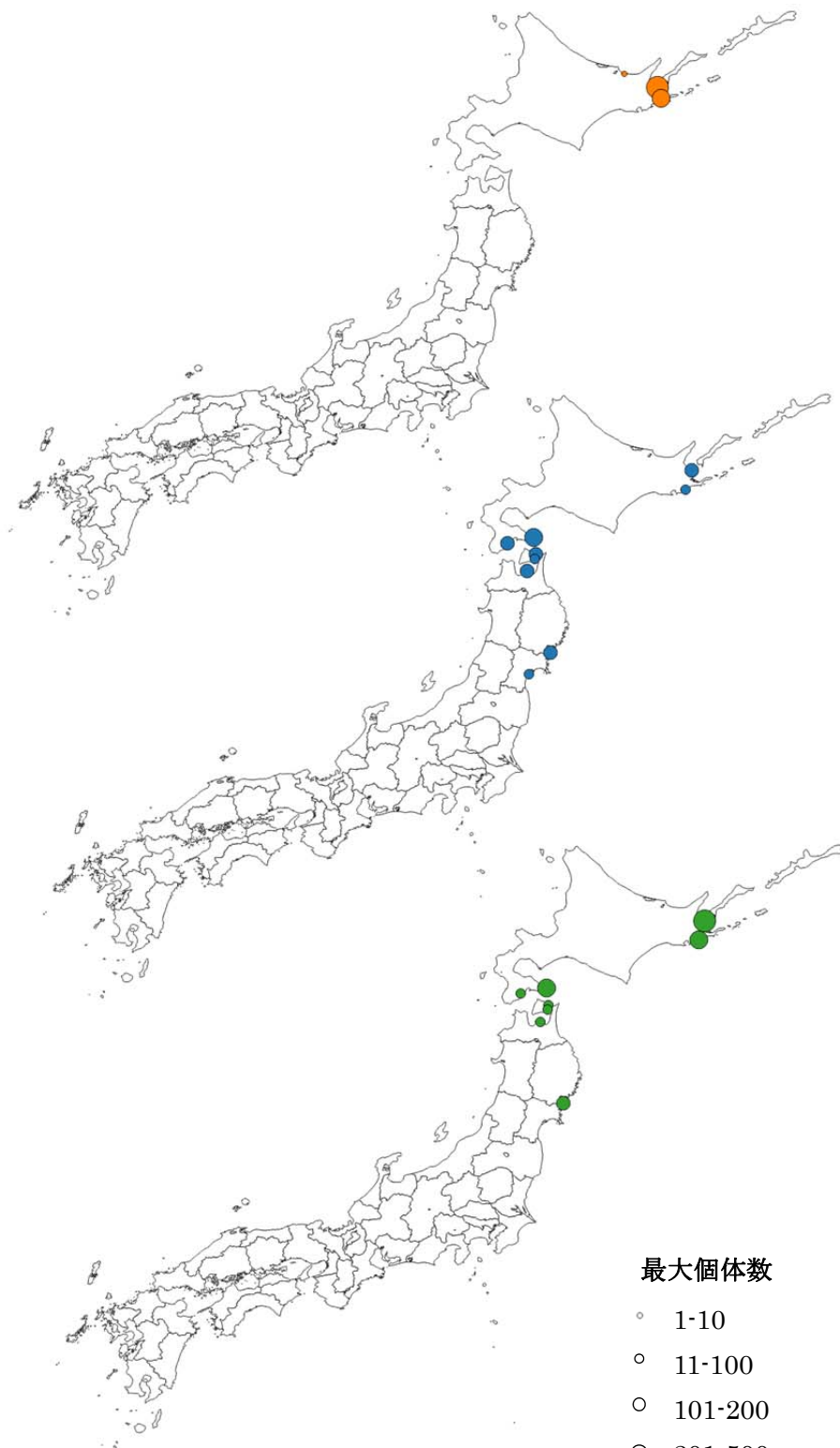
秋に北海道北部のサイトに飛来する。冬期は主に本州日本海側のサイトで越冬し、太平洋側のサイトでも少数越冬している。北海道で越冬することは少ないが、クッチャロ湖では給餌が行われているので少数が越冬している。

コクガン

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-10
- 11-100
- 101-200
- 201-500
- 501-8000

コクガンの個体数分布

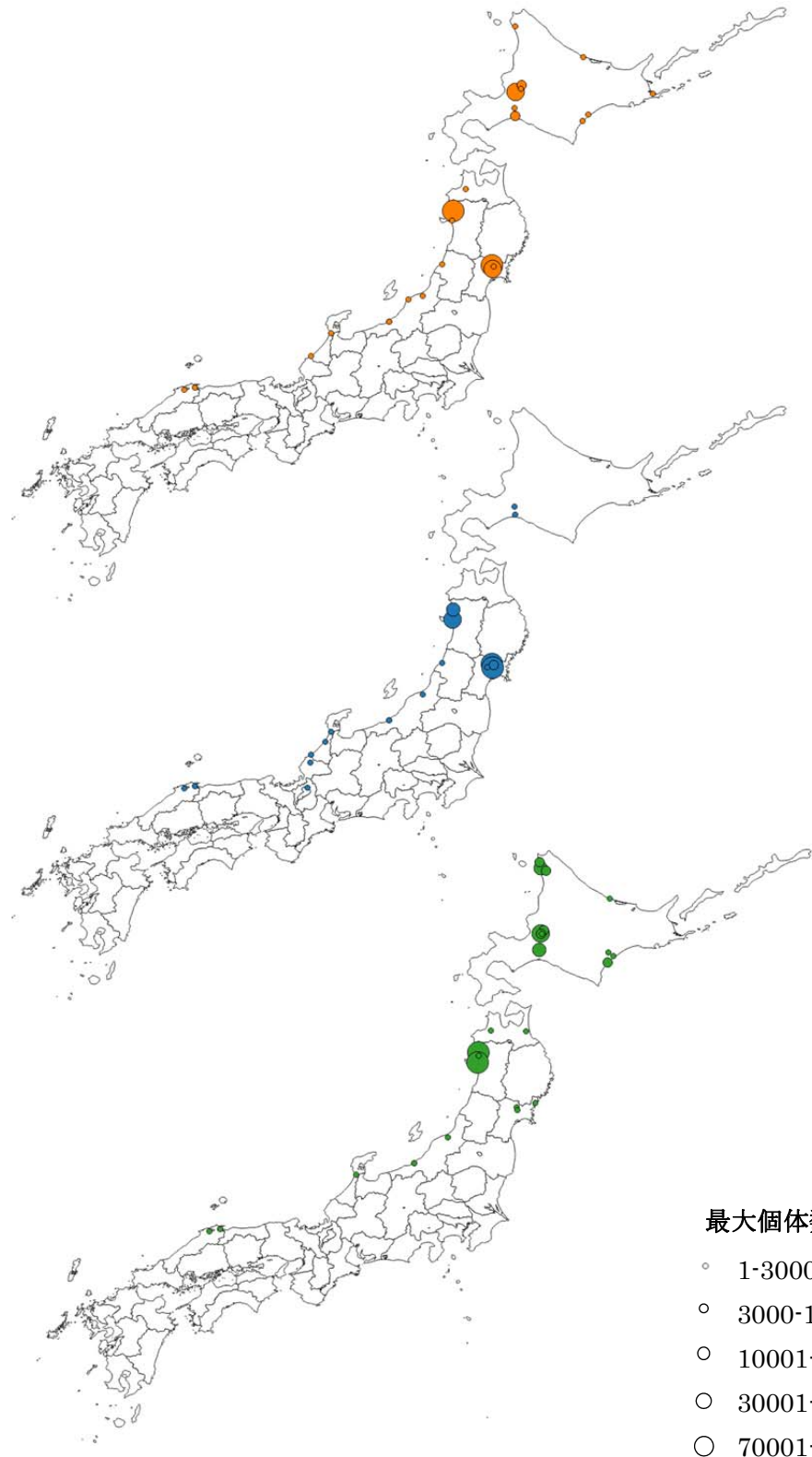
秋と春の渡り時期に北海道東部で多く記録される。冬期は北海道東部太平洋側の琵琶瀬湾と、函館から青森にかけての海域や、三陸海岸で越冬している。

マガン

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



マガンの個体数分布

宮城県に越冬地がある。北海道の宮島沼は秋と春に、八郎潟とサロベツ原野は主に春に利用される中継地になっている。

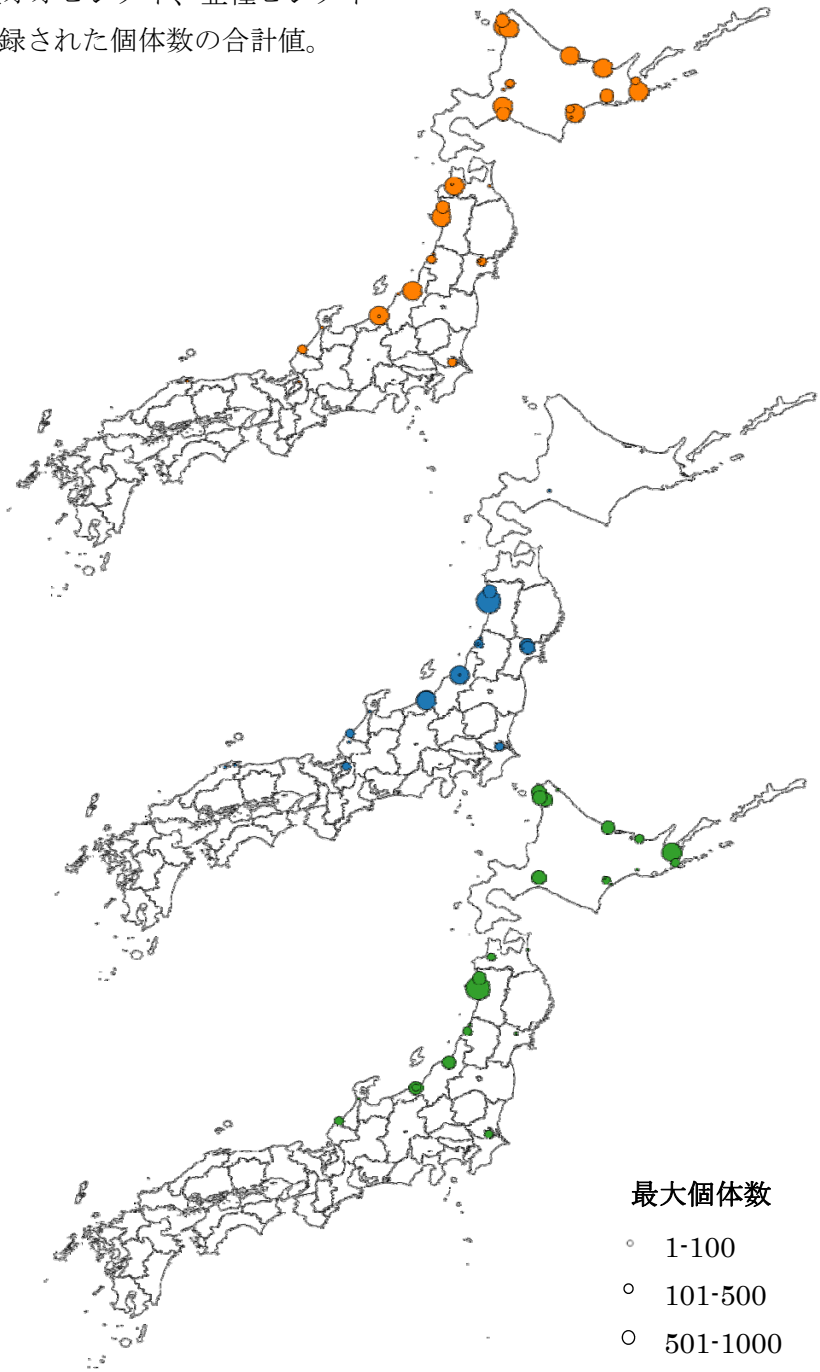
ヒシクイ

種ヒシクイの個体数は、亜種オオヒシクイ、亜種ヒシクイ
および、種ヒシクイとして記録された個体数の合計値。

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)

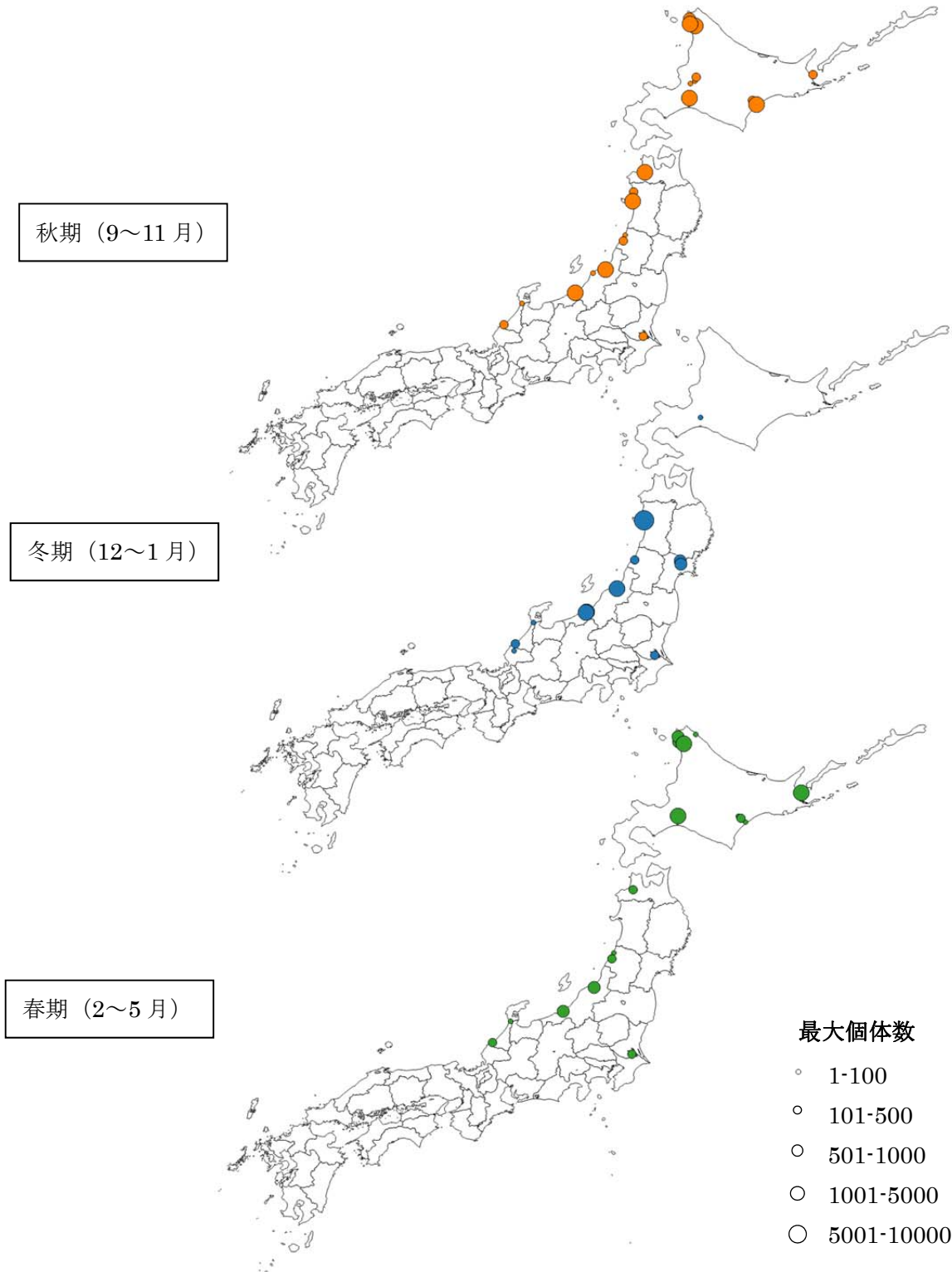


最大個体数

- 1-100
- 101-500
- 501-1000
- 1001-5000
- 5001-15000

ヒシクイの個体数分布

亜種オオヒシクイ



亜種オオヒシクイの個体数分布

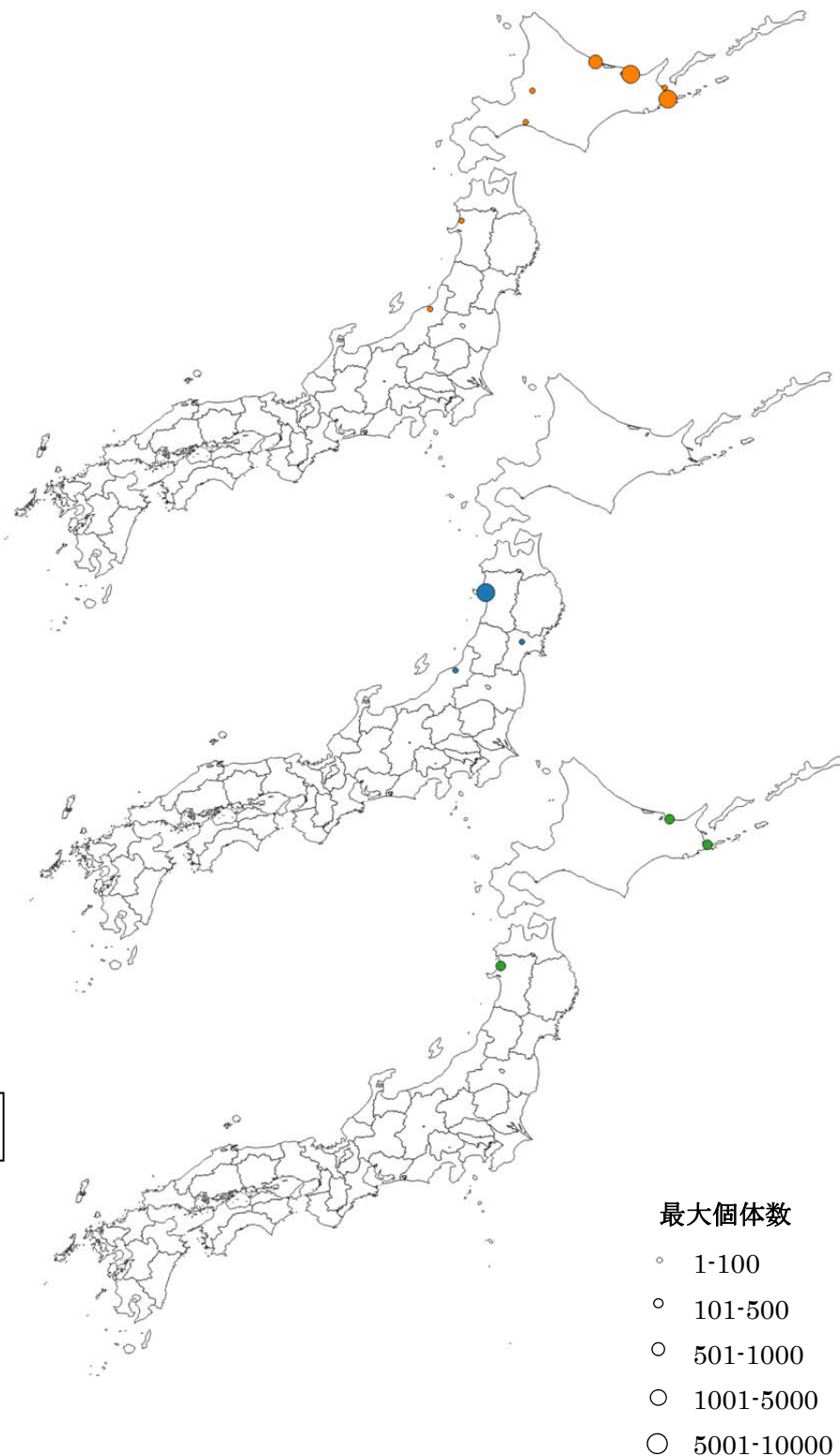
亜種オオヒシクイは渡り時期に北海道北部と中央部を利用し、本州の日本海側で越冬している。

亜種ヒシクイ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



亜種ヒシクイの個体数分布

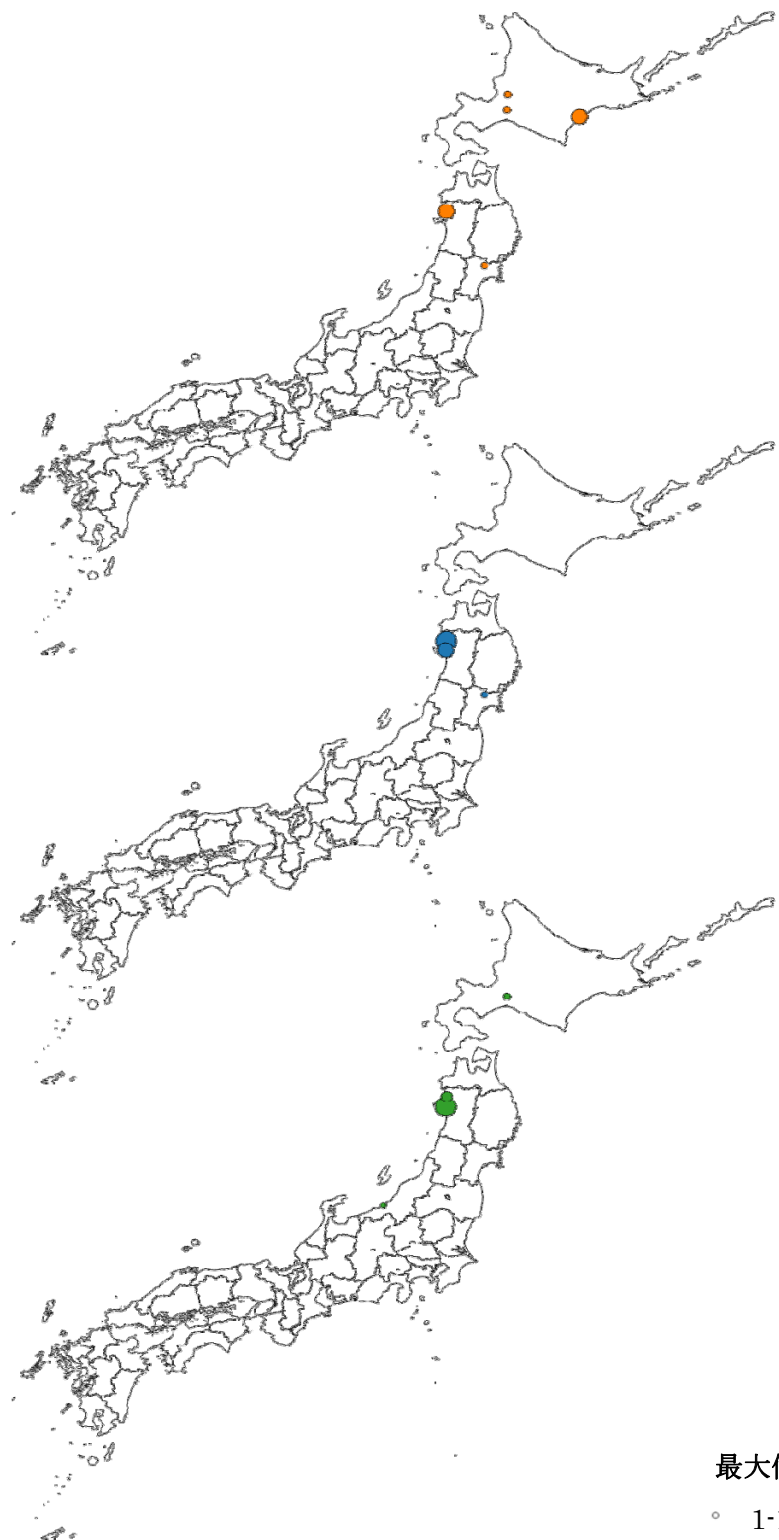
亜種ヒシクイは、渡り時期に北海道東部、越冬期は秋田県の八郎潟で多く記録されている。

ハクガン

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



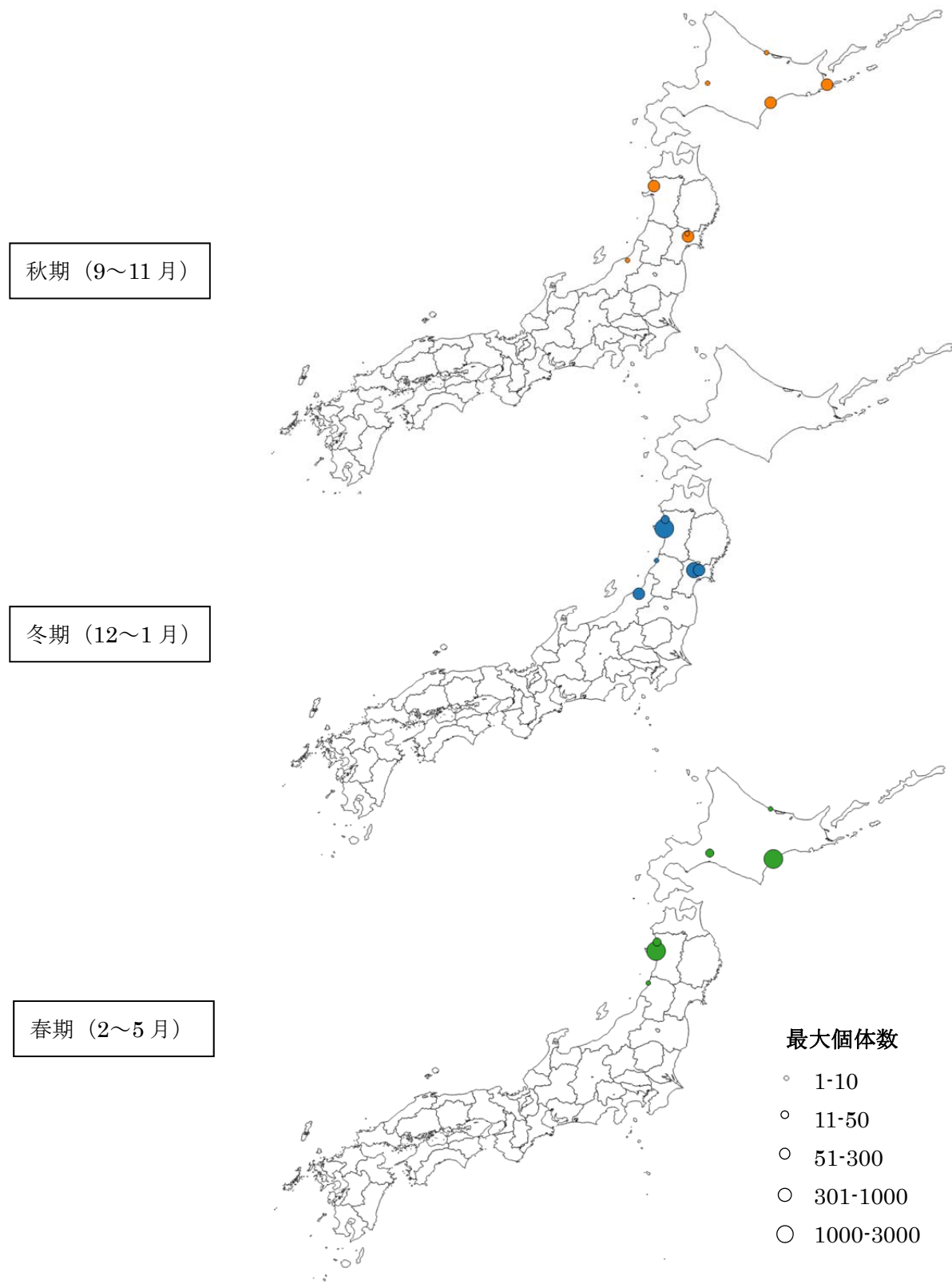
最大個体数

- 1-10
- 11-50
- 51-200
- 201-300

ハクガンの個体数分布

ハクガンは、秋期に北海道の三日月沼で多く記録され、その後、秋田県の八郎潟と小友沼で越冬したようだ。

シジュウカラガン



シジュウカラガンの個体数分布

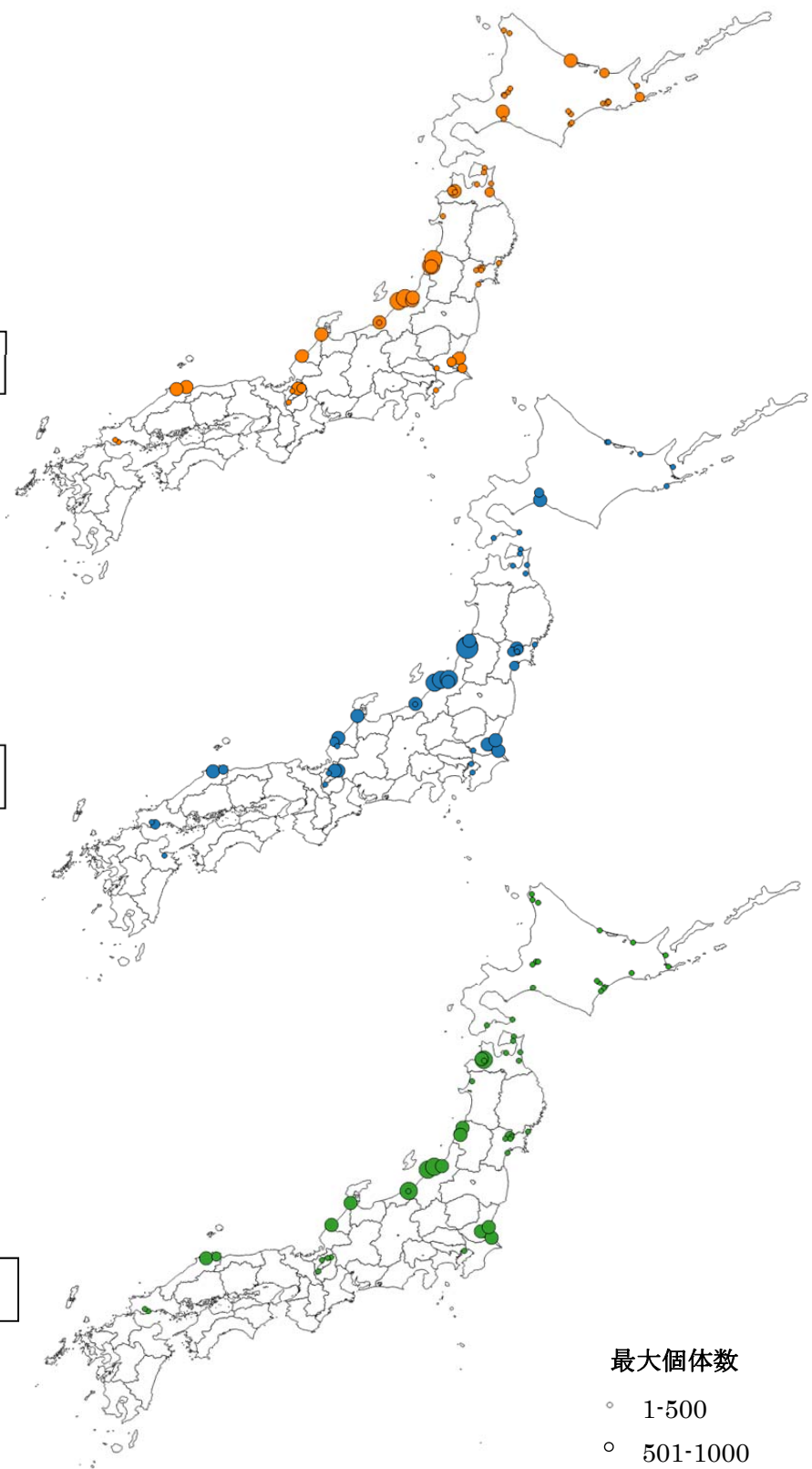
秋に北海道東部に飛来し、秋田、新潟、宮城のサイトで越冬していた。春の渡りでは再び道東を通っている。2月に八郎潟で2,580羽を記録した。

マガモ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-500
- 501-1000
- 1001-5000
- 5001-10001
- 10001-15000

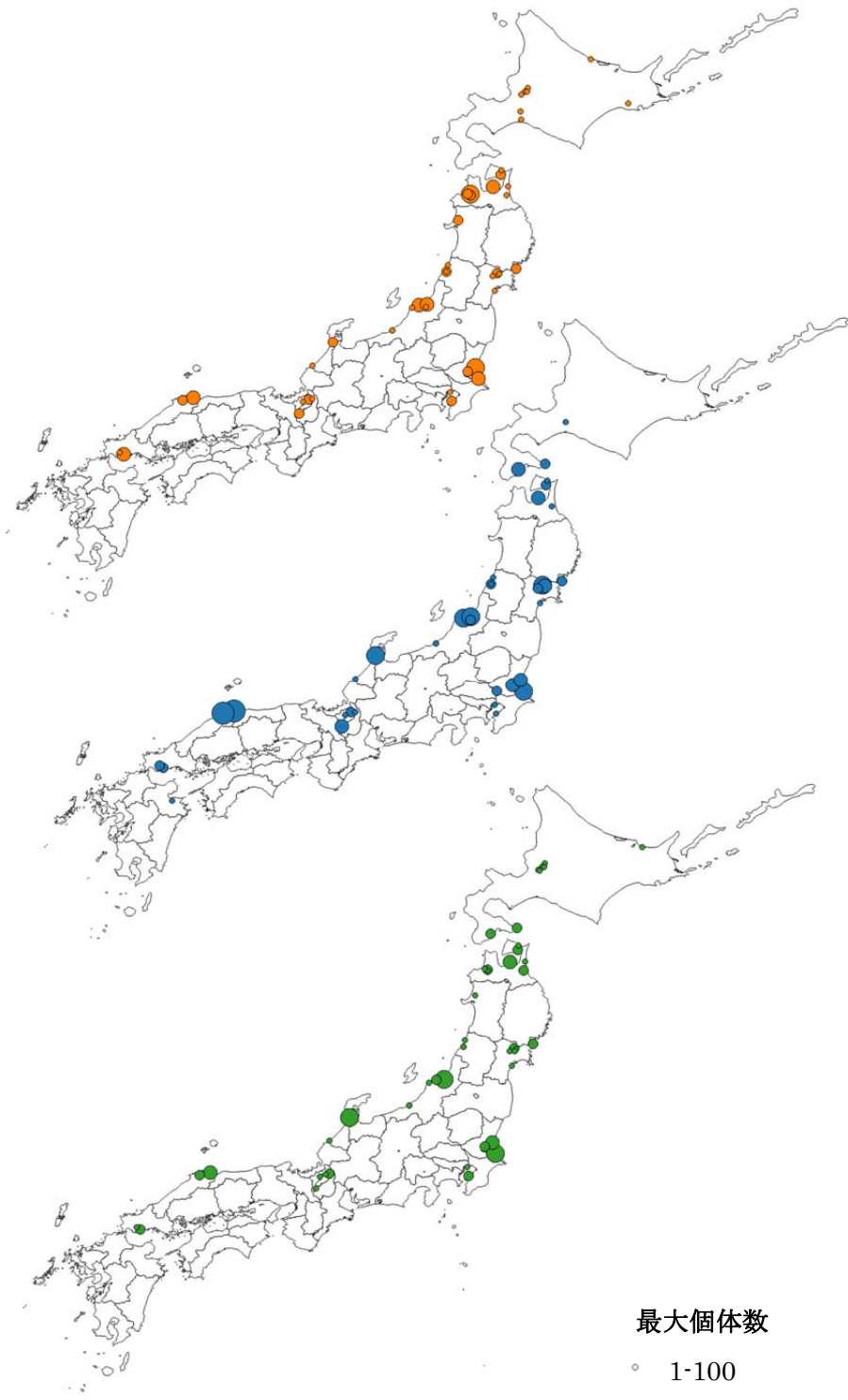
マガモの個体数分布

カルガモ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



- 最大個体数
- 1-100
 - 101-300
 - 301-500
 - 501-1000
 - 1001-4000

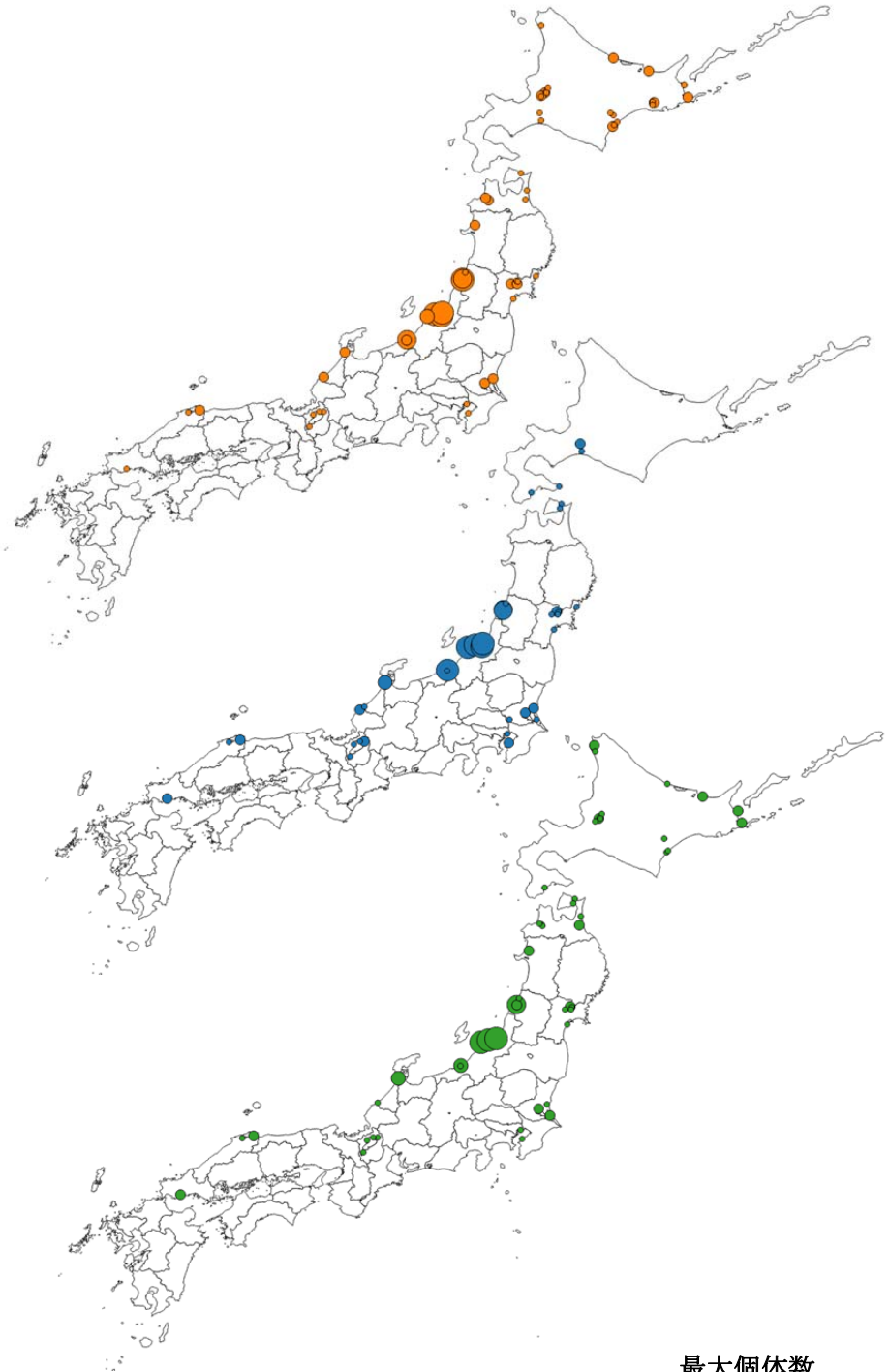
カルガモの個体数分布

コガモ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-100
- 101-1000
- 1001-2000
- 2001-3000
- 3001-20000

コガモの個体数分布

トモエガモ

秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-100
- 101-300
- 301-500
- 501-1000
- 1001-10000

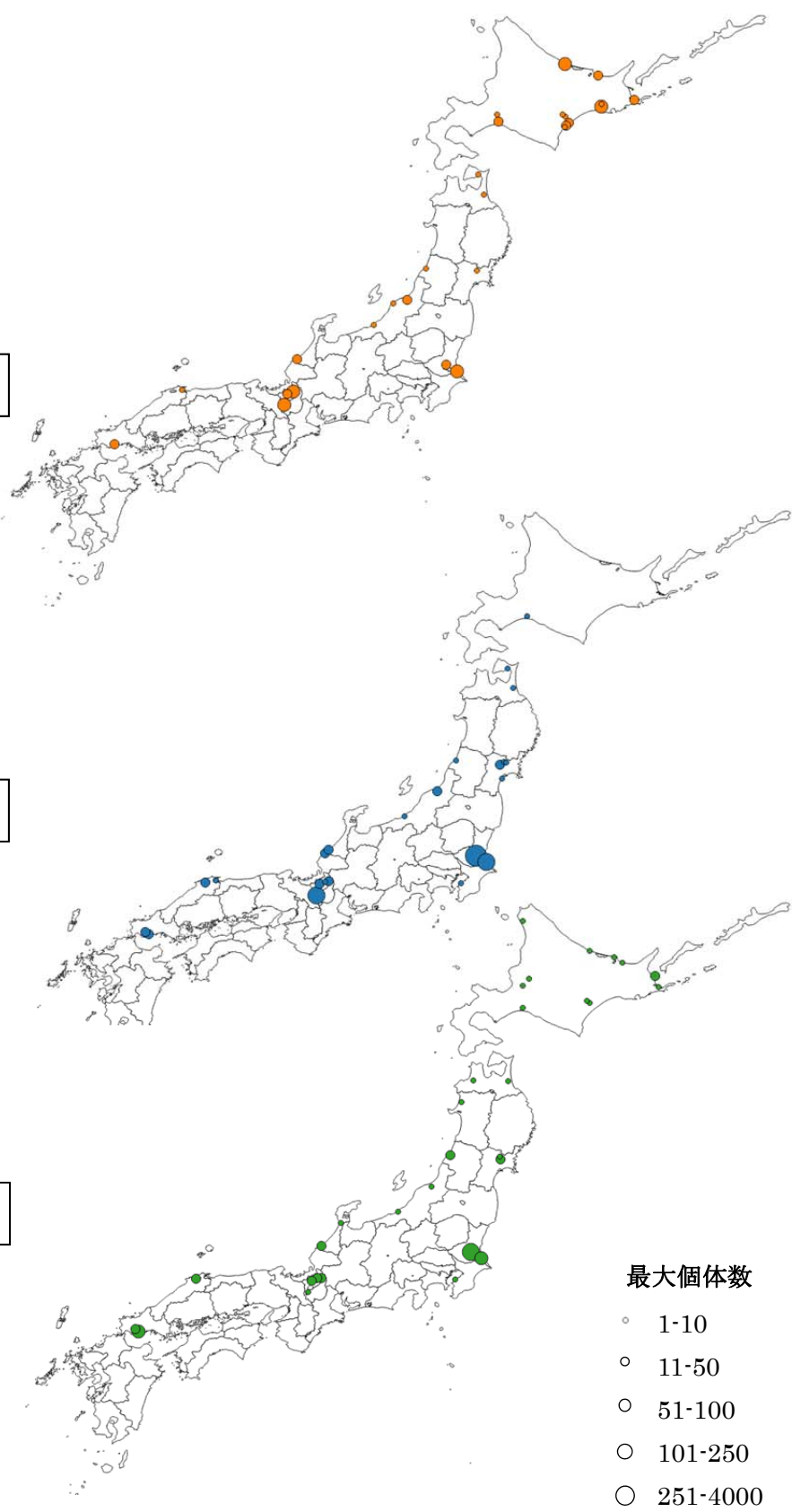
トモエガモの個体数分布

ヨシガモ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



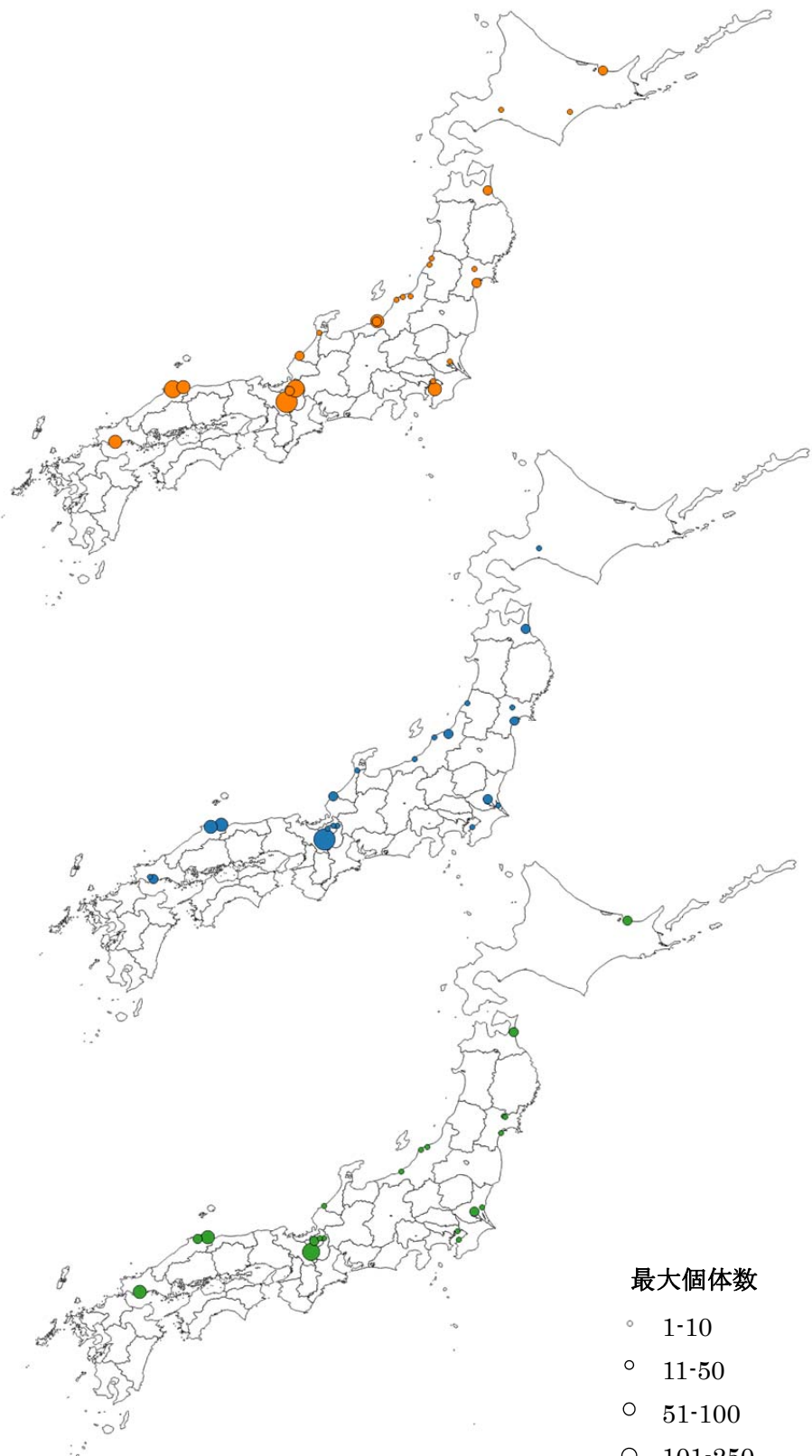
ヨシガモの個体数分布

オカヨシガモ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-10
- 11-50
- 51-100
- 101-250
- 251-8000

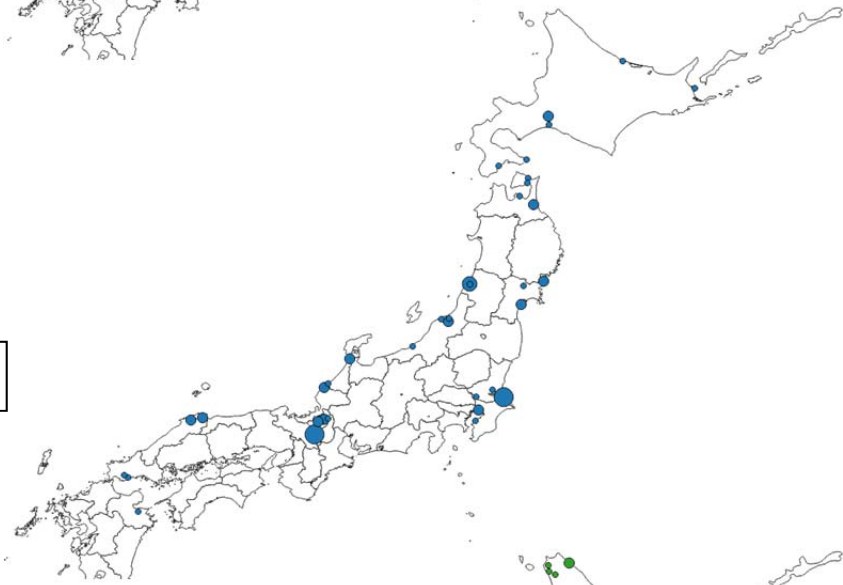
オカヨシガモの個体数分布

ヒドリガモ

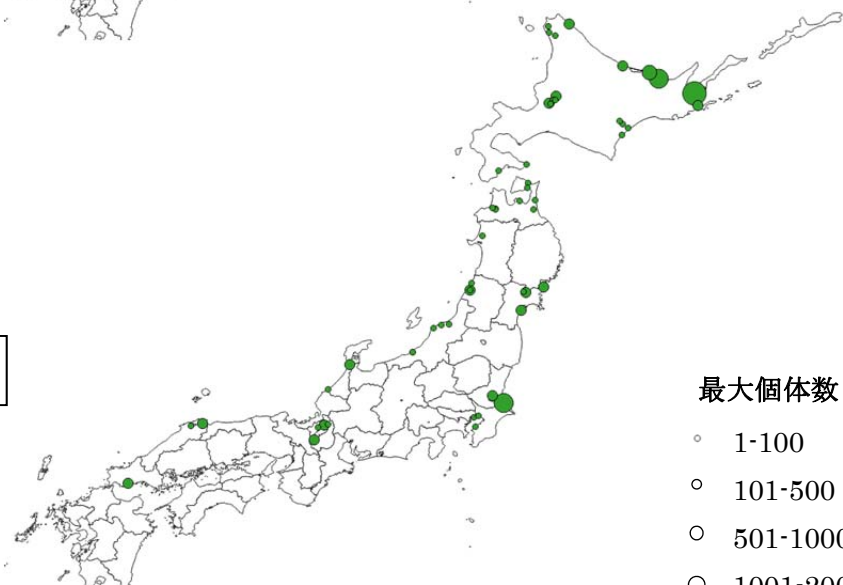
秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-100
- 101-500
- 501-1000
- 1001-2000
- 2001-10000

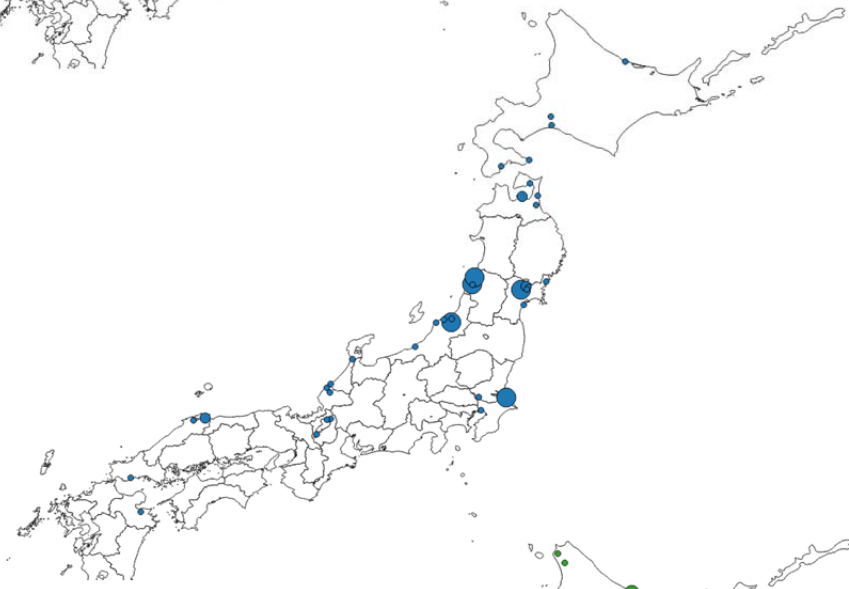
ヒドリガモの個体数分布

オナガガモ

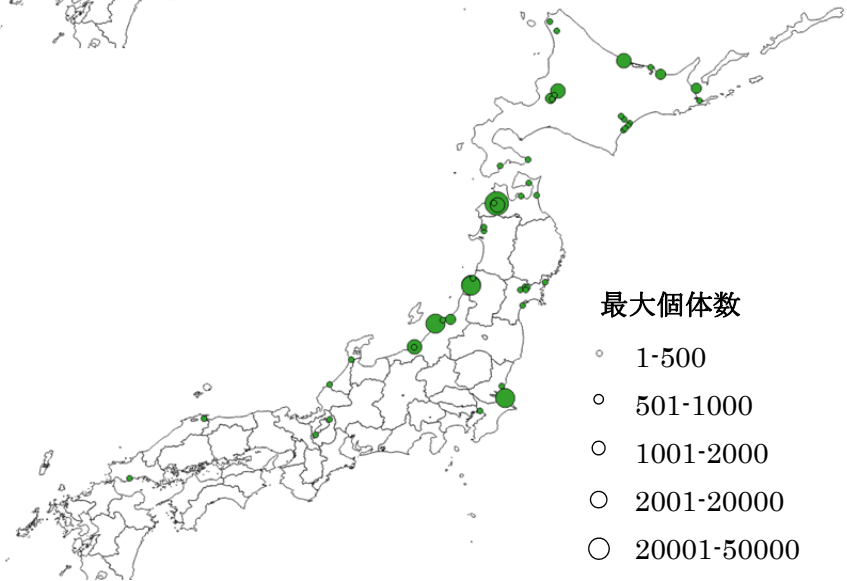
秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



オナガガモの個体数分布

ハシビロガモ

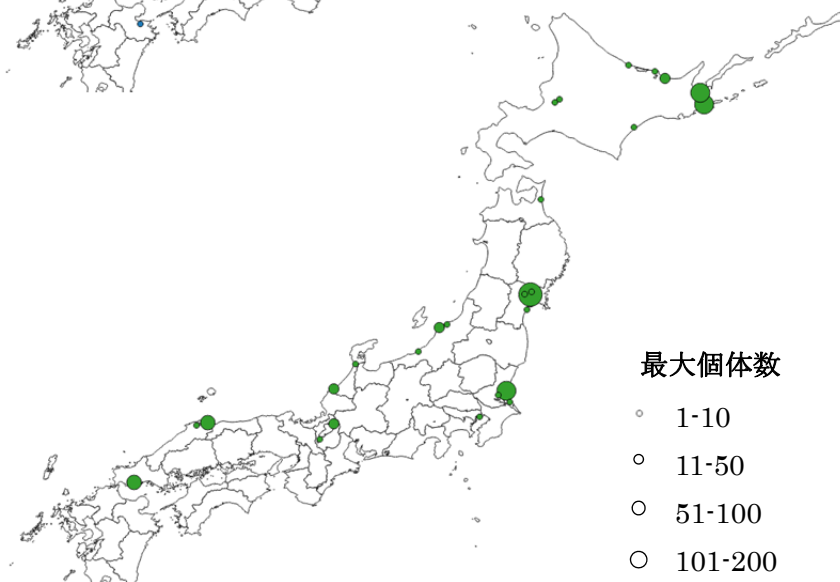
秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-10
- 11-50
- 51-100
- 101-200
- 201-500

ハシビロガモの個体数分布

ホシハジロ

秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)

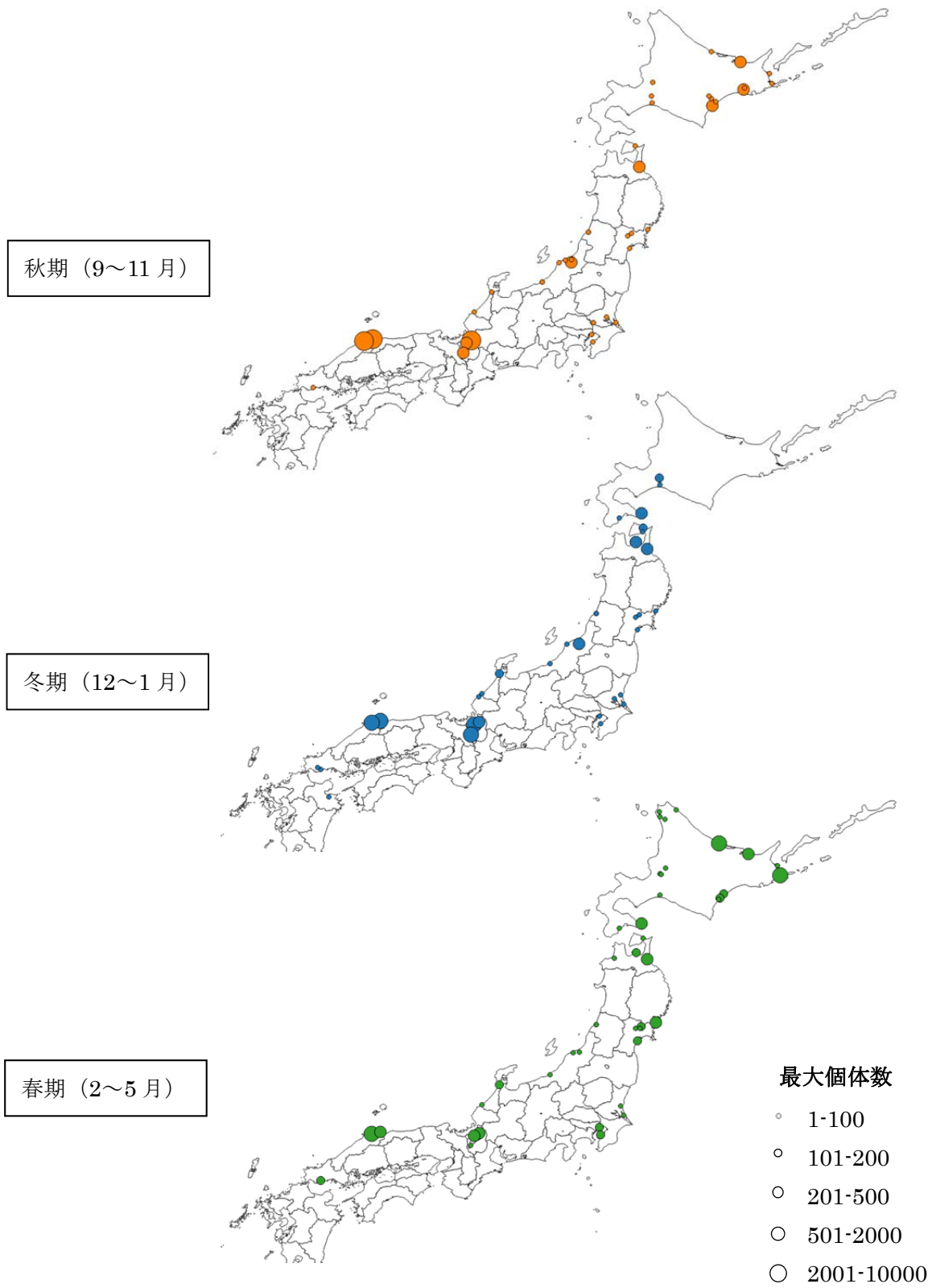


最大個体数

- 1-100
- 101-200
- 201-500
- 501-2000
- 2001-10000

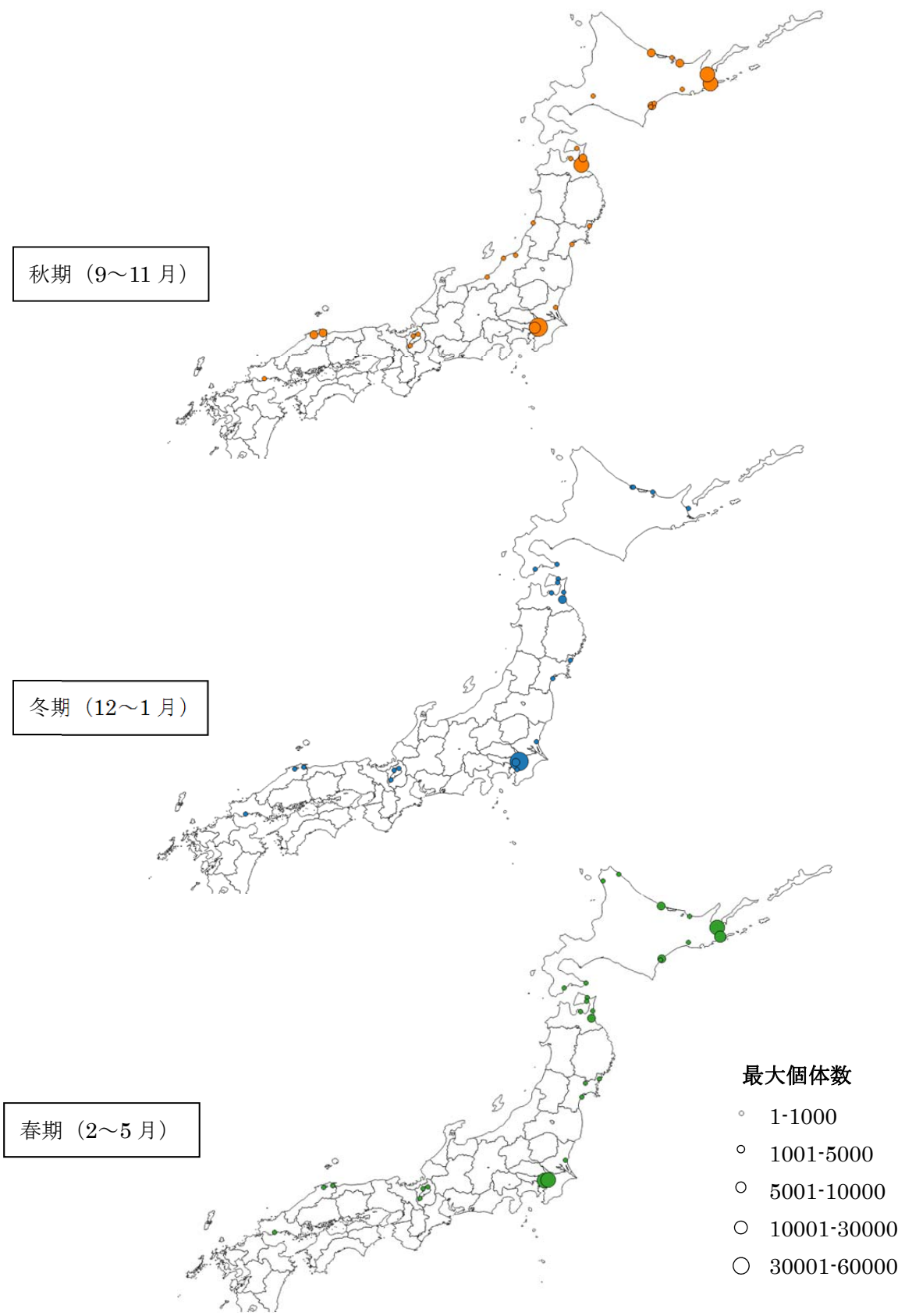
ホシハジロの個体数分布

キンクロハジロ



キンクロハジロの個体数分布

スズガモ



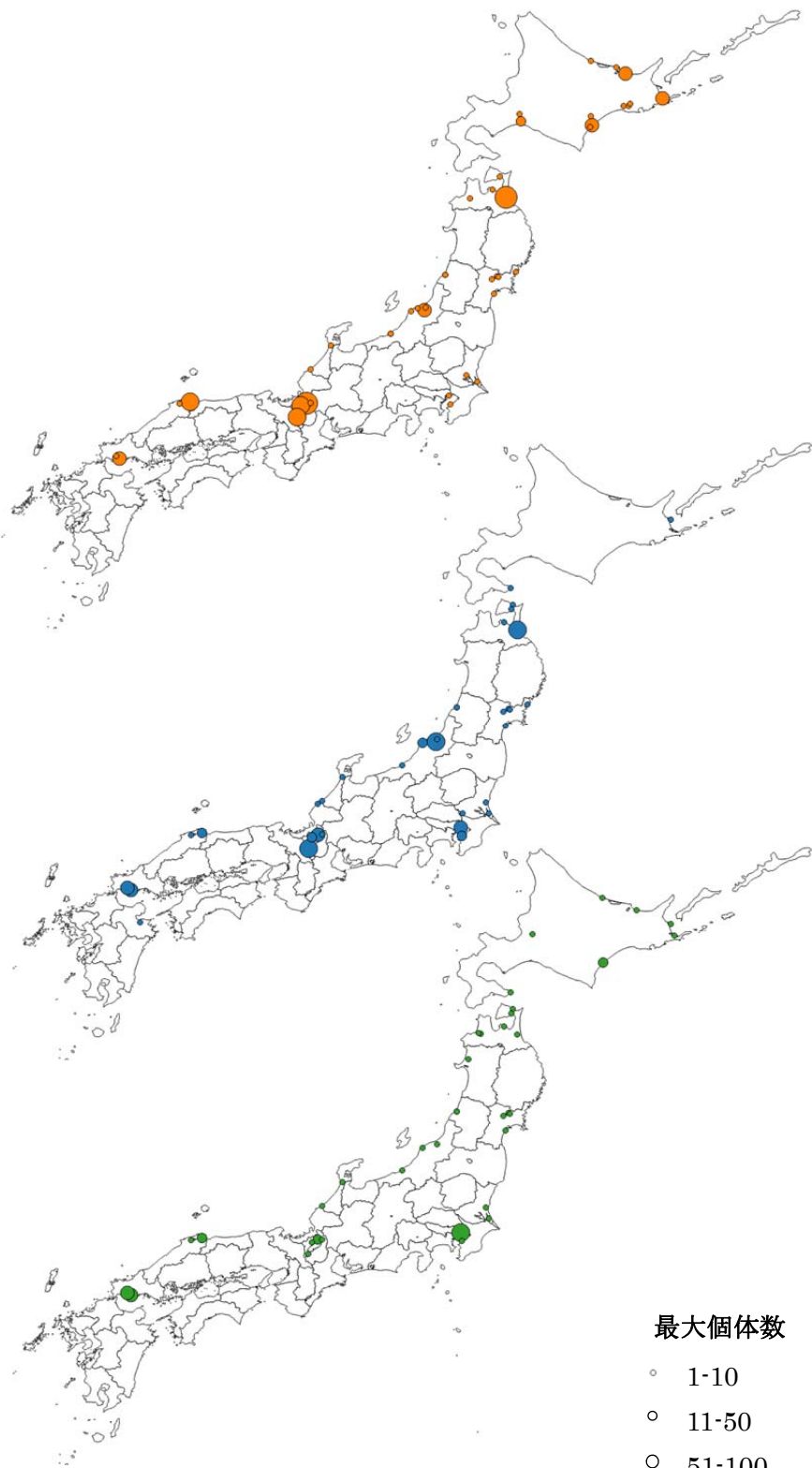
スズガモの個体数分布

ホオジロガモ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



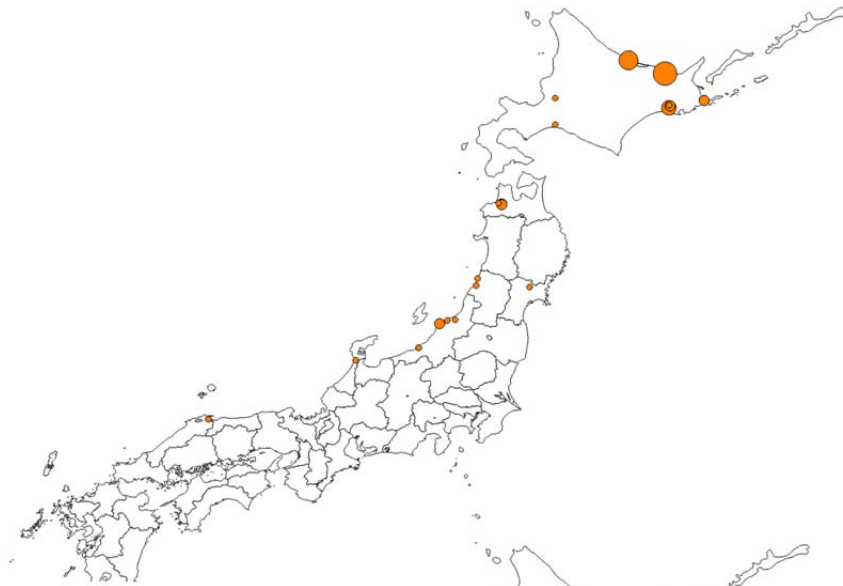
最大個体数

- 1-10
- 11-50
- 51-100
- 101-300
- 301-1500

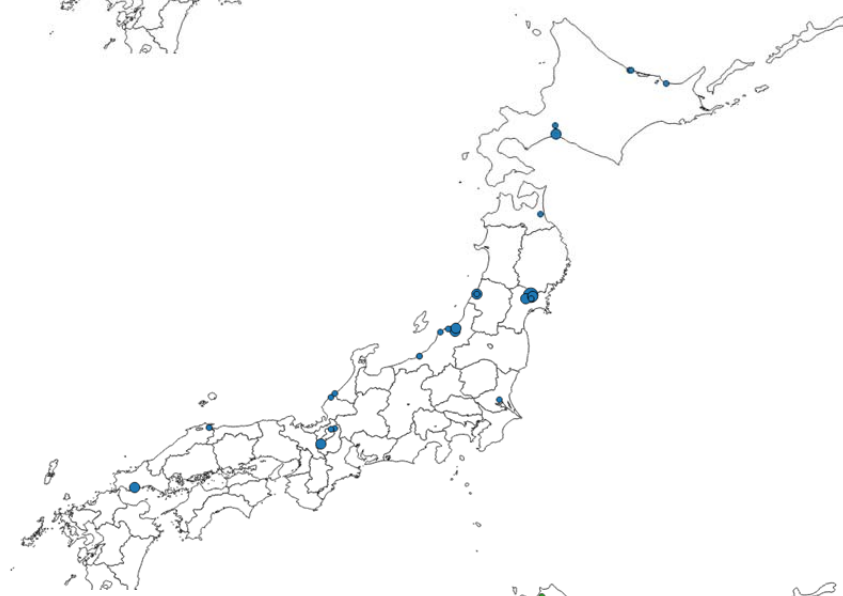
ホオジロガモの個体数分布

ミコアイサ

秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-10
- 11-50
- 51-100
- 101-300
- 301-1500

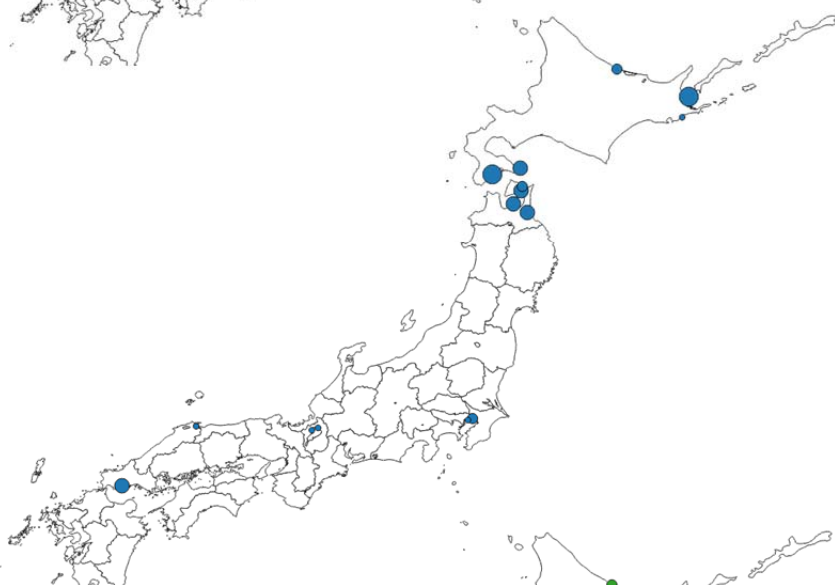
ミコアイサの個体数分布

ウミアイサ

秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



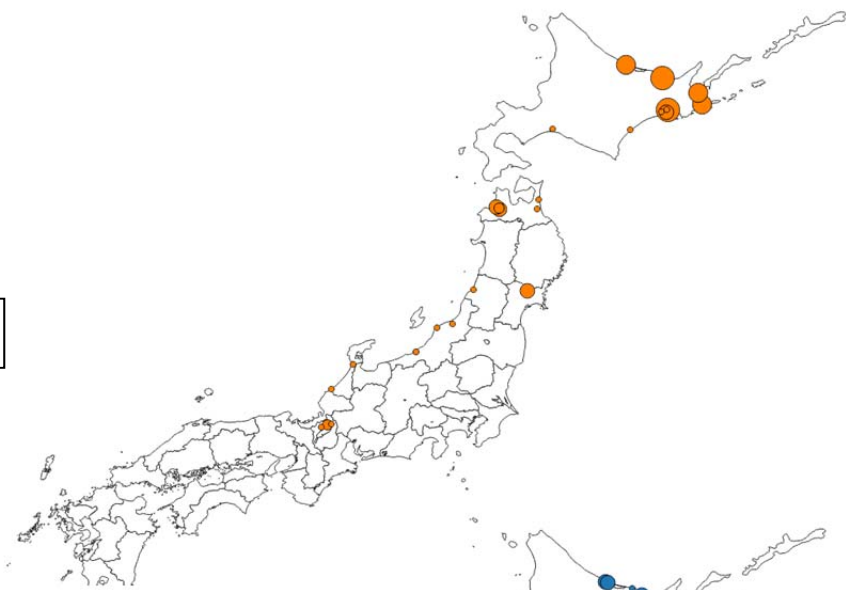
最大個体数

- 1-10
- 11-30
- 31-100
- 101-250
- 251-1000

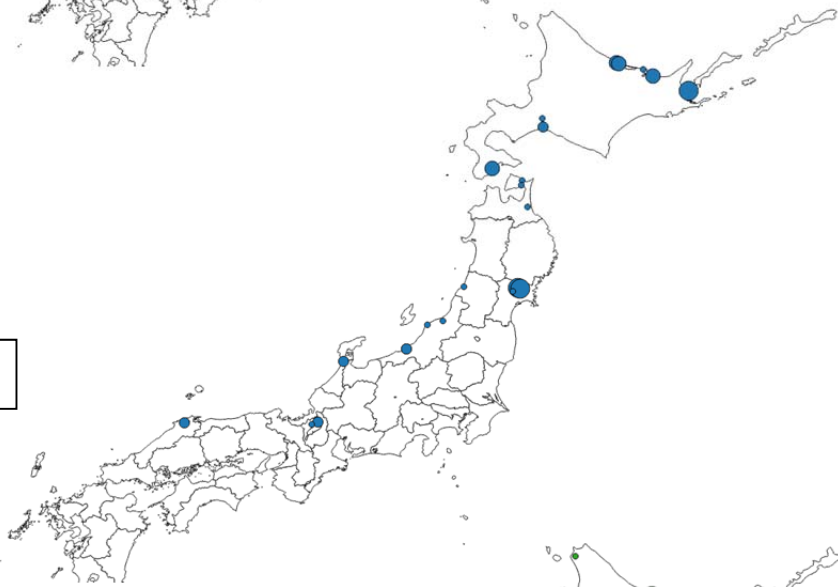
ウミアイサの個体数分布

カワアイサ

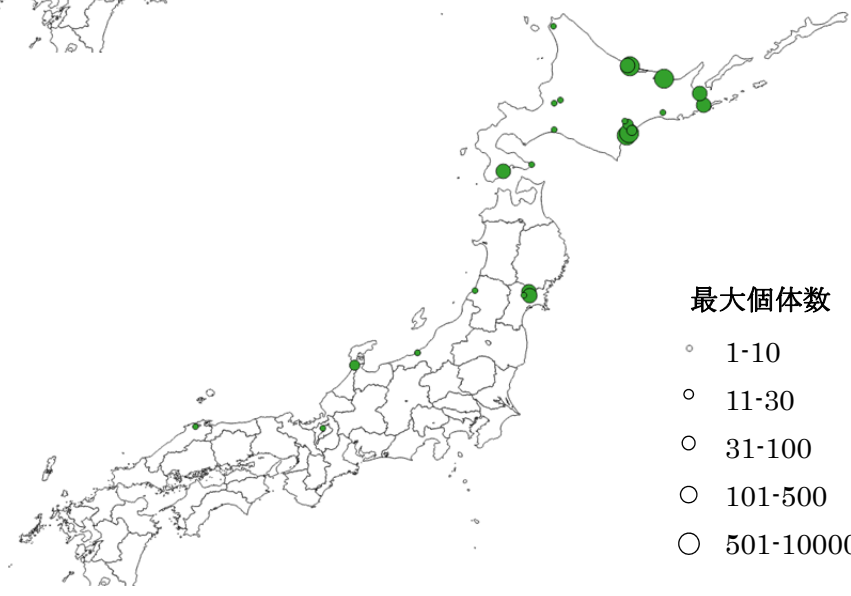
秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-10
- 11-30
- 31-100
- 101-500
- 501-10000

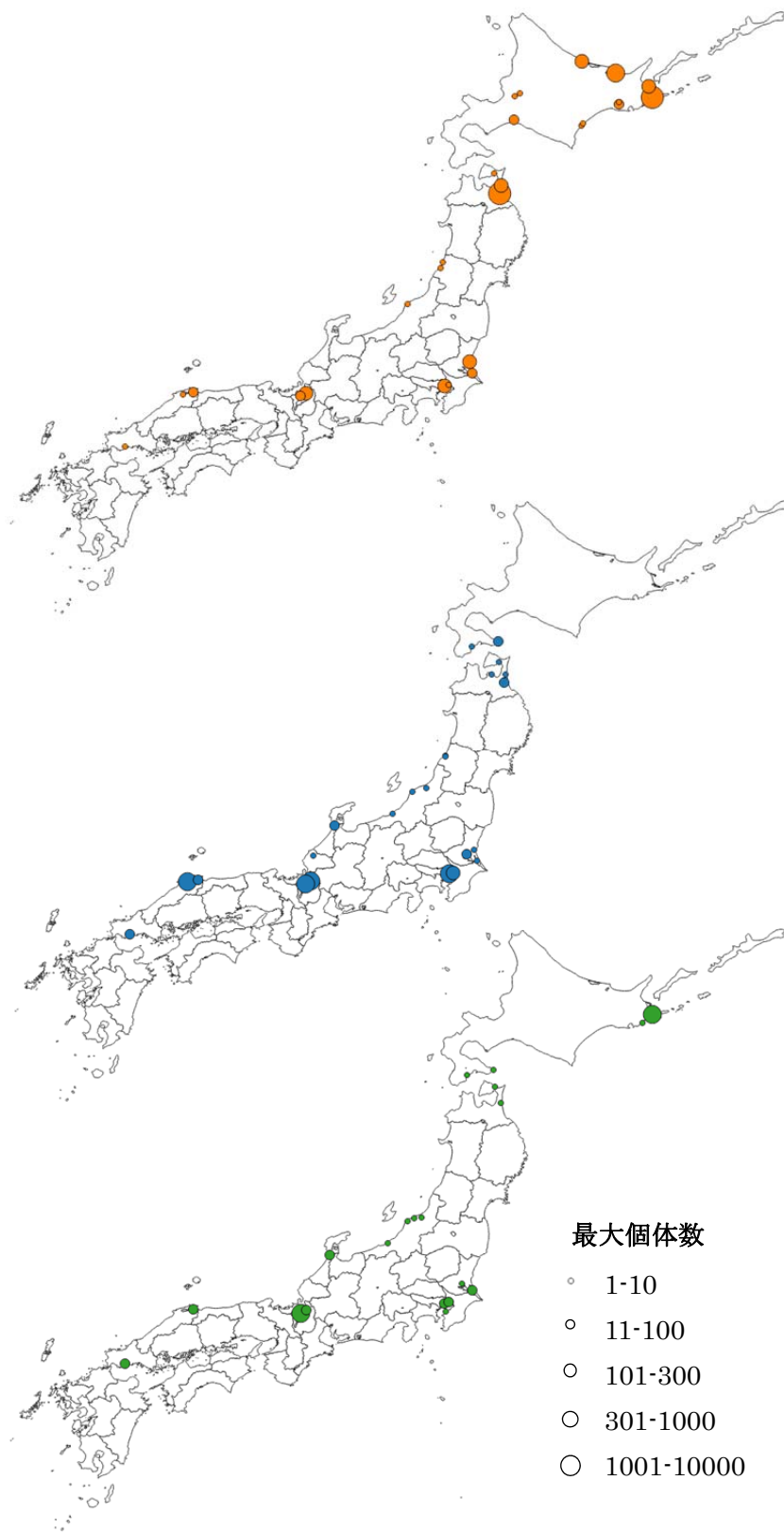
カワアイサの個体数分布

ハジロカイツブリ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

春期 (2~5月)



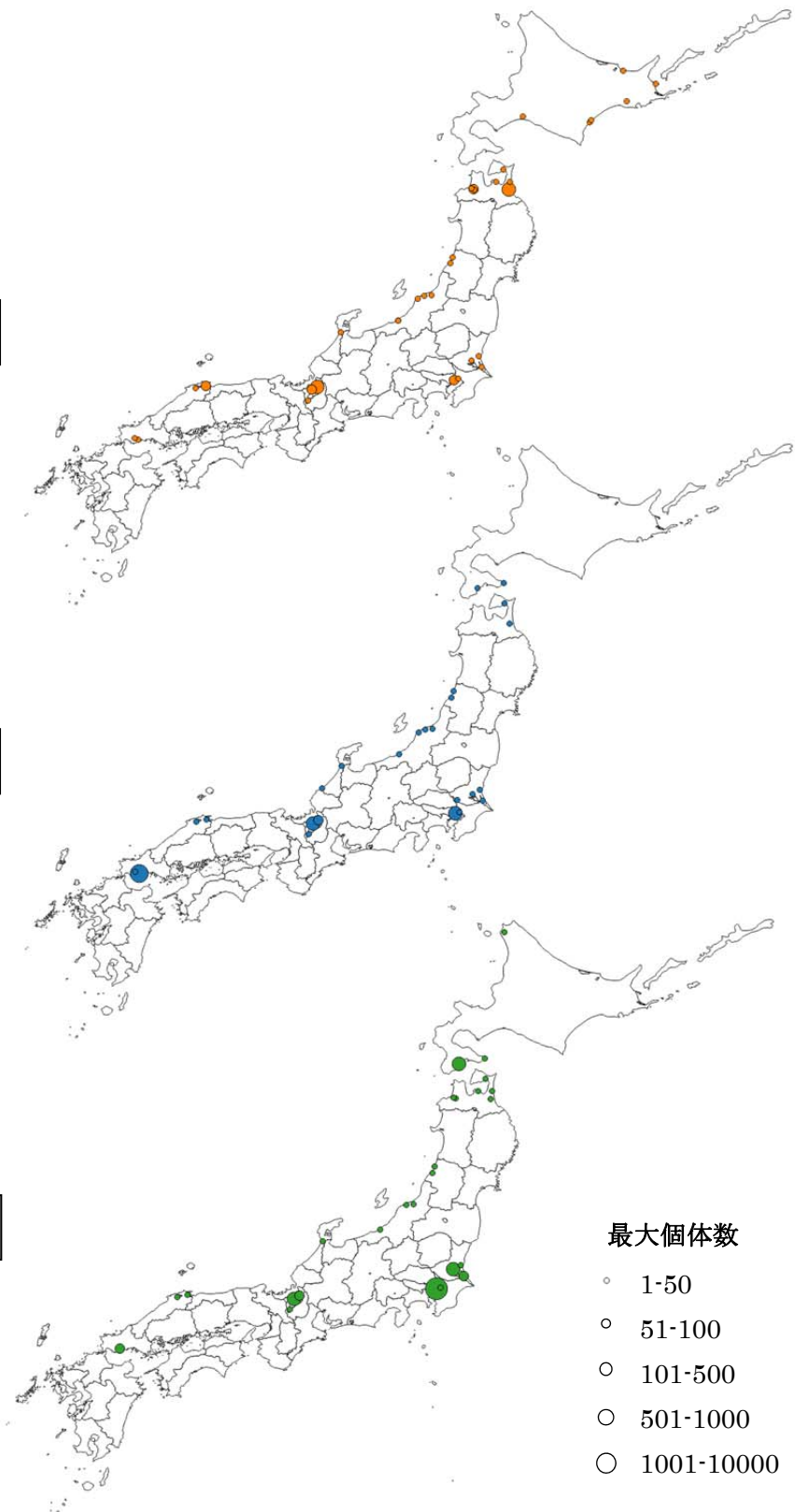
ハジロカイツブリの個体数分布

カンムリカイツブリ

秋期 (9~11月)

冬期 (12~1月)

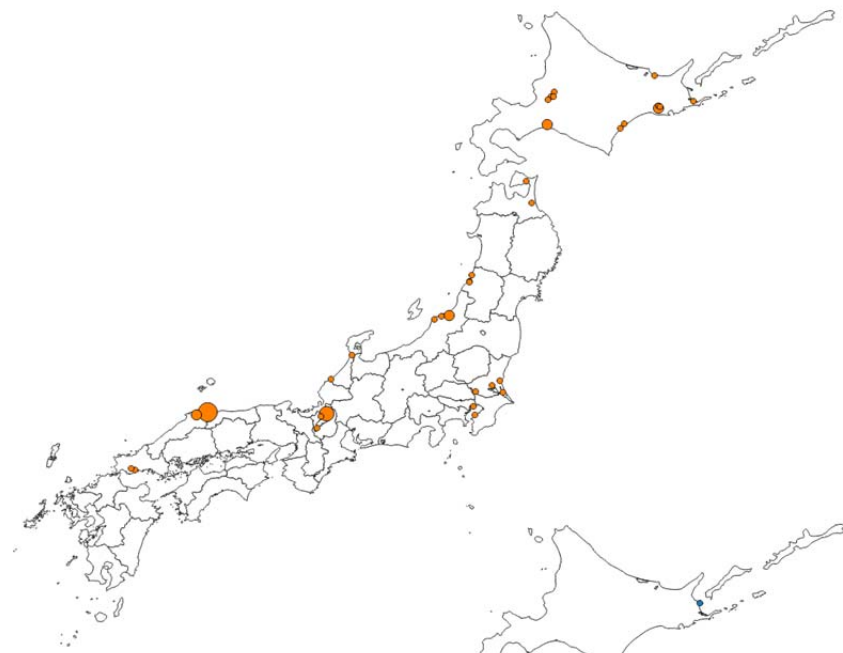
春期 (2~5月)



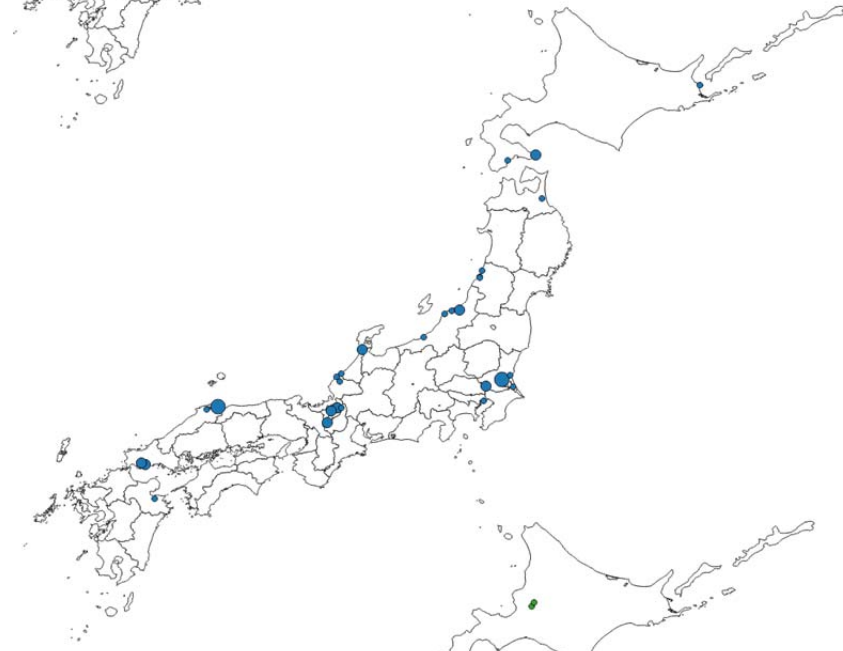
カンムリカイツブリの個体数分布

カイツブリ

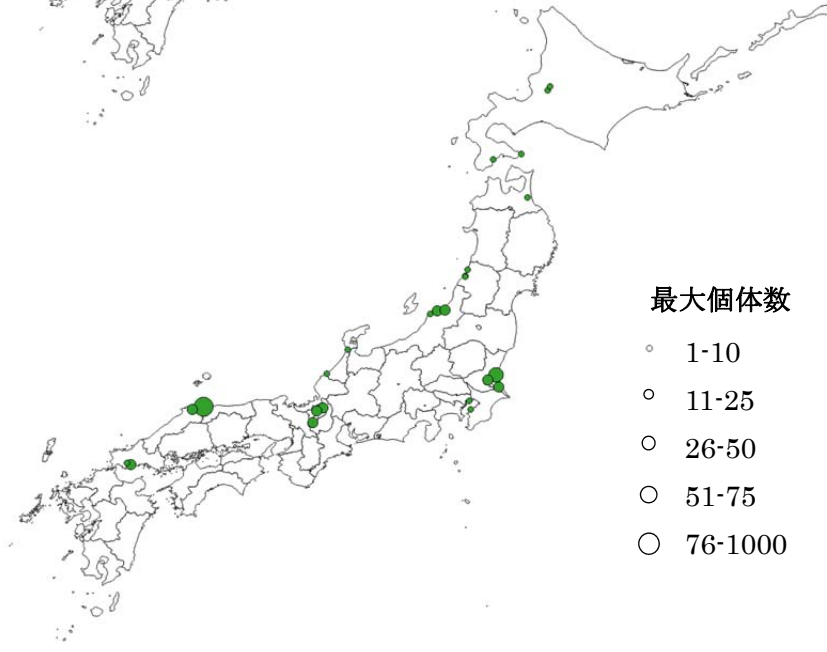
秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



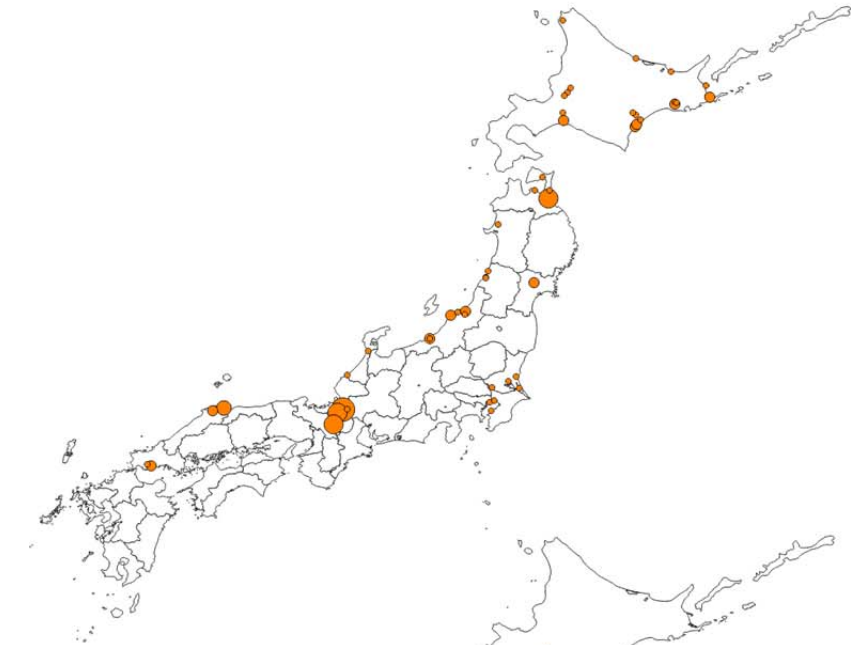
最大個体数

- 1-10
- 11-25
- 26-50
- 51-75
- 76-1000

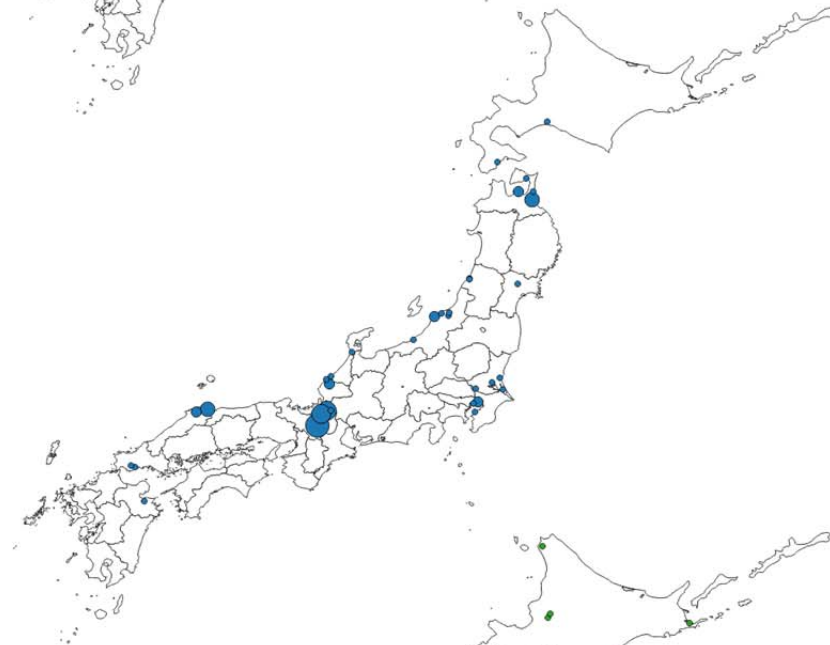
カイツブリの個体数分布

オオバン

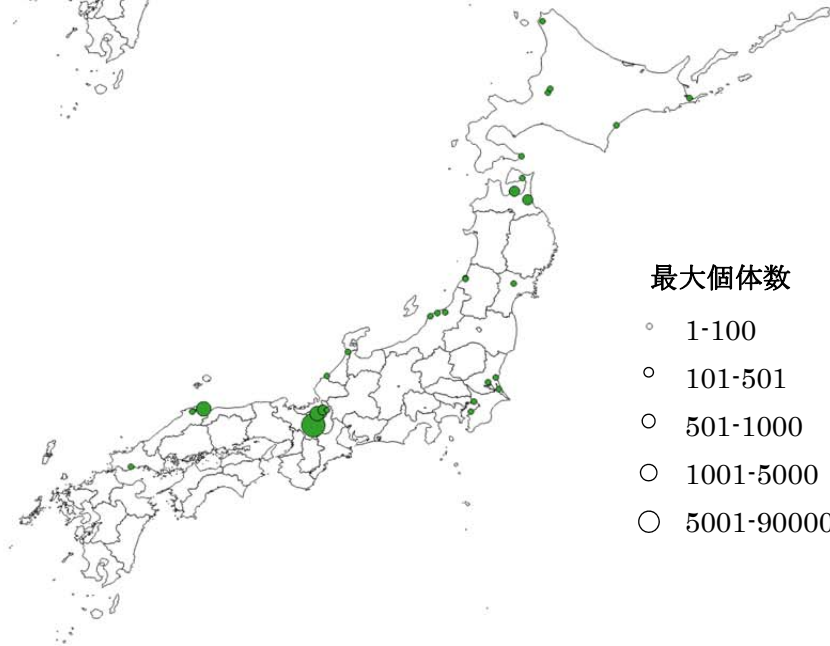
秋期 (9~11月)



冬期 (12~1月)



春期 (2~5月)



最大個体数

- 1-100
- 101-501
- 501-1000
- 1001-5000
- 5001-90000

オオバンの個体数分布